

平成12年10月05日

関係各位

長崎少年女子選抜チーム
監督 山崎 純 男

平成12年度 国民体育大会参加について (案内)

- 1 場所 富山県 東砺波 (となみ) 郡福野町
- 2 期間 10月14日 (土) - 18日 (水)
- 3 組合せ 別記
- 4 参加者
- | | | | |
|--------|--------|------|-----------------------|
| 監督 | 山崎 純 男 | 長崎女子 | 教諭 |
| コーチ | 後藤 勉 | 純心女子 | 事務 |
| マネージャー | 内山 文子 | 長崎女子 | 3年 152cm 淵中学校 (長崎市) |
| " 4 | 高島 淳子 | 長崎女子 | 3年 163cm 伊奈東中学校 (茨城県) |
| " 5 | 成井 千夏 | 長崎女子 | 3年 173cm 御所丘中学校 (茨城県) |
| " 6 | 宮原 千尋 | 長崎女子 | 3年 174cm 愛宕中学校 (佐世保) |
| " 7 | 木下 亜由美 | 長崎商業 | 3年 158cm 喜々津中学校 (西彼杵) |
| " 8 | 田嶋 優子 | 長崎商業 | 3年 160cm 式見中学校 (長崎市) |
| " 9 | 奥川 美里 | 佐世保西 | 3年 171cm 大野中学校 (佐世保) |
| " 10 | 上田 奈央 | 純心女子 | 3年 165cm 深江中学校 (南高来) |
| " 11 | 村川 友美 | 長崎女子 | 2年 174cm 有明中学校 (玉名市) |
| " 12 | 花田 有衣 | 長崎女子 | 2年 175cm 一の宮中学校 (阿蘇郡) |
| " 13 | 永石 春奈 | 長崎女子 | 2年 172cm 一の宮中学校 (阿蘇郡) |
| " 14 | 重村 典子 | 長崎女子 | 2年 165cm 下山中学校 (新潟市) |
| " 15 | 重村 安紀 | 長崎女子 | 2年 171cm 下山中学校 (新潟市) |
- 5 諸日程
- | | | |
|-------|---------------------|---------------------|
| 市社行式 | 06日 (金) 12:00-13:00 | 於: センチュリーホテル |
| 監督会議 | 06日 (金) 14:00-14:40 | 於: 県立総合体育館 |
| 結団式 | 06日 (金) 15:30-17:00 | 於: 県立総合体育館 |
| 強化試合 | 7・8・9 山口少年・福岡少年・小林 | 於: 宇部女子高校 |
| 出発 | 12日 (木) 14:00 | 中央橋→新門司(フェリー)→神戸→富山 |
| 代表者会議 | 13日 (金) 15:30-16:00 | 於: 富山第一ホテル 桜木町10-10 |
| 現地練習 | 13日 (金) 14:00-15:00 | 福野体育館A |
| 総合開会式 | 14日 (土) 13:00-15:00 | 富山県営競技場 |
| 開始式 | 14日 (土) 09:00-09:20 | 福野町体育館 |
| 当日練習 | 15日 (日) 10:00-11:00 | 福野高校体育館A |
- 6 宿舎 浦町会館 福野町浦町1874 TEL0763-22-5787 監督携帯090-1876-5918
- 7 展望

7月下旬、インターハイ直前でしたが国体チームで山口遠征をしました。この遠征で私は、国体チームの監督としてもクレインズの監督としても、「今年はベスト8以上に食い込めるかもしれないぞ」という手応えを感じました。しかしインターハイでは国体チームの主力部隊であるクレインズは2回戦で東京成徳に負けてしまいました。それから私は鬼になりました。

九州国体では応援の4人(木下・田嶋・奥川・上田)を加えてかろうじて本国体の出場権を得たものの、試合内容はまったくダメ。それからまた私はさらに強烈な鬼になりました。

このあと、7・8・9と強化試合(山口少年女子・福岡少年女子・小林高校)をして富山に乗り込みます。この強化合宿でも私は鬼になるでしょう。どれくらいの鬼になるかというところ、「これ以上追い込むと潰れるかもしれない」を基準にした鬼ではなく、「これくらいになれば全国ベスト4は無理だ」を基準にした鬼です。この基準は決して下げません。なぜなら、いつものことですが出発の日から試合終了までの私は「これ以上の心強い味方はない」という監督に变身するんですから。

九州国体以後強化した内容は、1対1のディフェンスとチームでのディフェンスリバウンド、それに上記4人の応援組をひとりずつバラバラに使っても充分個々の力を引き出せるオフェンスシステムの整理です。

平成12年10月20日

関係各位

長崎少年女子選抜チーム
監督 山崎 純 男

平成12年度 国民体育大会結果報告

- 1 場 所 富山県東礪波郡福野町
- 2 期 日 10月13日(金) - 18日(水)
- 3 試合結果 別紙
- 4 所 感

<少年女子チームの監督として>

惜しくも優勝を逃しました。でも、悔しくはありません。

「天皇杯21位の一翼を担うことができた」という安堵感と、選手たちに「ほんとうによくやった」と言っ
てやりたい気持ちで一杯です。

携帯メールをたくさんいただきました。電報もたくさんいただきました。浦町の方々には家族同様の心温まる
扱いを受けました。長崎少年女子チームのバスケットは多くの方々に愛されていること実感しました。それが、
私たちの勇気を生み出した原動力になっていることは間違いありません。本当にありがとうございました。

<長崎女子高校の監督として>

主力部隊である長崎女子高校の選手たちは、夏休み中盤前までは精神面の弱さを罵倒され続けていました。私
はそれを治すためにこの2ヶ月間鬼になりました。このことは国体の案内文書にも書きました。私はほんとうに
「このままのチームならいっそ潰れてしまってもかまわない」と思って毎日毎日選手を追いつめました。が、
今回このような成果を挙げられたのはこの2ヶ月間の強化だけが実ったのではなく、過去2年間の積み重ねがこ
の2ヶ月の拍車でピッチを挙げ、丁度国体に間に合ったのだと私は思っています。

もうひとつ注目しなければならぬことがあります。それは彼女たちの力量の査定です。成長とか進歩という
ものがなければこのような成果を収められはしないのですが、私は彼女たちの成長や進歩を、内容の充実した成
長や進歩ではなく、少し無理だったり無謀だったりしても成功させてしまう力がついたのだと認識しています。

と、こう言えば彼女たちの努力にケチをつけているように聞こえるかも知れませんが決してそうではありません
。弱虫泣き虫だった彼女たちがここまで成長したのはほんとうに嬉しいです。ですが、試合の流れを冷静に分
析すると「そこはシュートを打つ場面じゃないだろう」「そこはドライブを警戒するところだろう」というよう
なことがまだまだあちこちで目につくのです。

私は、クレインズが本当の本物になるのは今日からだと思っています。これまでは、練習試合では強くても本
大会ではなかなか結果が出なかったので選手も不安が拭いきれなかったでしょう。それが今回の試合で、「未熟
さは残っているもののこれだけの成果を収めることができた」と実感できたはずですから「一人ひとりが自分の
弱点を克服すれば今度こそ本物になれる」と誰もが思ったはずです。そういう意味で、来年の宮城国体の優勝を
狙った強化がもうすでに始まったと私は思っています。

一言だけ泣き言を言わせてください。

決勝戦、花田と重村(典子)がスタミナ切れで集中力が鈍ってきた時、「ああ、野田が健在だったらここで休
ませることができるのに…」と思いました。ただでさえ他県に比べて選手層の薄い長崎チームなので、来年の国
体は絶対にケガ人を出さないように万全を期して優勝を狙いたいと思います。

追伸

来年も主力選手はそのまま残ります。だから来年は今年よりも安定した力が発揮できると思います。しかし、
長崎女子高校がどんなに強くなったとしても、私は長崎女子高校単独で国体に出る気はありません。国体はみん
なの力が結集しなければ勝ち進めないのです。みなさんの総力で来年も頑張ります。

【成年女子】

井波町

日程		10/15(日)	10/16(月)	10/17(火)	10/18(水)	10/17(火)	10/16(月)	10/15(日)	日程
都道府県名		1回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	1回戦	都道府県名
沖 縄	1	72 21 E	60 46					81 73 F	9宮 城
大 阪	2		38 31 E	67 56		90 94 E	73 40 44		10静 岡
広 島	3		39 29 E	88		85	50 74 F		11北 海 道
千 葉	4		58 69		愛知県				12石 川
徳 島	5		58 70		EO				13福 岡
山 形	6		41 23 E	40	EO				14神 奈 川
愛 知	7		80 57	64 78	86 49-55 80				15愛 媛
富 山	8								16京 都

井波中学校体育館 E ・ 井波町社会体育館 F

【少年男子】

福井市

日程		10/15(日)	10/16(月)	10/17(火)	10/18(水)	10/17(火)	10/16(月)	10/15(日)	日程
都道府県名		1回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	1回戦	都道府県名
秋 田	1	74 26 G	99 72					91 70 H	9福 井
徳 島	2		74 31 MO	107 71		55 104	70 58 MO		10岡 山
富 山	3		60 81		宮城県				11北 海 道
大 阪	4		81		MO				12愛 媛
沖 縄	5		63 78		MO				13京 都
千 葉	6		38 31 MO	69 77	82 36-39 80				14東 京
岐 阜	7		44 81	88					15静 岡
宮 城	8								16福 岡

富山県西部体育センター G・H・M

【少年女子】

福野町

日程		10/15(日)	10/16(月)	10/17(火)	10/18(水)	10/17(火)	10/16(月)	10/15(日)	日程
都道府県名		1回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	1回戦	都道府県名
愛 知	1	77 81 J						87 58 K	9山 口
福 井	2		39 32 NO	65 65		52 51	57 24 25 NO		10香 川
大 阪	3		105 78						11山 形
秋 田	4				富山県				12京 都
長 崎	5		70 64		NO				13東 京
北 海 道	6		37 32 NO	69 54	57 24-34 59				14福 岡
千 葉	7		69 59	72					15富 山
愛 媛	8								16静 岡

福野町体育館 J・K・N

第55回国民体育大会 2000年とやま国体 富山市・井波町・砺波市・福野町

バスケットボール競技結果

10月19日 11:30

全競技終了

【成年男子】

富山市

都道府県名	10/15(日)		10/16(月)		10/17(火)		10/18(水)		10/19(木)		10/19(木)		10/17(火)		10/16(月)		10/15(日)		都道府県名
	1回戦	2回戦	3回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	3回戦	準々決勝	2回戦	1回戦	1回戦	2回戦	3回戦	準々決勝	準決勝	決勝		
神奈川県	1																		24 熊本
石川県	2																		25 長野
山形県	3																		26 奈良
愛媛県	4																		27 青森
福岡県	5																		28 栃木
滋賀県	6																		29 徳島
沖縄県	7																		30 岩手
山梨県	8																		31 岡山
宮城県	9																		32 茨城
三重県	10																		33 山口
島根県	11																		34 佐賀
秋田県	12																		35 群馬
大分県	13																		36 鳥取
富山県	14																		37 宮崎
千葉県	16																		38 新潟
愛知県	16																		39 鹿児島
広島県	17																		40 東京
福井県	18																		41 岐阜
香川県	19																		42 高知
兵庫県	20																		43 北海道
和歌山県	21																		44 京都
長崎県	22																		45 埼玉
群馬県	23																		46 福島
																			47 大阪

富山県総合体育センター
富山市総合公園体育文化センター
富山市2000年体育館

A・B・L
C
D

第55回国民体育大会バスケットボール競技(2000年とやま国体)

<15J>		競技速報		2000年とやま国体	
種別	少女女子 1回戦	日時	2000/10/15 14:0	場所	福野町体育館 JSコート
結果	長崎県 70	前半	39	後半	40
		前半	31	後半	24
結果					64 北海道
審判	主審 山崎 人志 (本郡)		副審 采田 由和 (富山)		

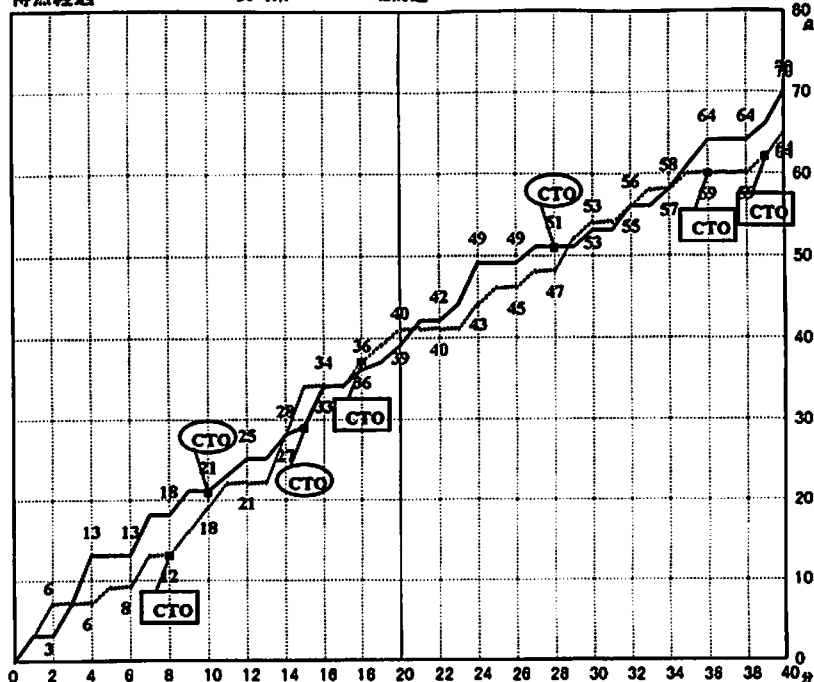
—長崎県—

選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		2ペナル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ファウル	出場時間
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OFF	DEF	合計					
高島 淳子	4								1								
成井 千夏	5	20	3	7	5	8	1	1	1	3	8	9	2	1	4	3	38
宮原 千尋	6																
木下 亜由美	7																
田嶋 優子	8																
奥川 英里	9																
上田 奈央	10																
村川 友美	11	12	1	2	3	5	3	5	1	1	1	2	2	2	2		20
花田 有衣	12	4			2	7		2	1	4	4	8	6	4	8	1	35
永石 春奈	13	20	4	15	4	6				3	5	8	1		2		38
重村 典子	14	6	1	5	1	3	1	3	2		5	5	1	3	2		31
重村 安紀	15	8		3	3	8	2	2	1	3	3	6	1	2	3		36
チーム												5					
合計		70	9	32	18	37	7	13	7	14	24	43	13	12	19	4	200
			28.1%		48.6%		53.8%										

—北海道—

選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		2ペナル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ファウル	出場時間
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OFF	DEF	合計					
日下部 未来	4																
浅野 瑛穂	5	24	8	12		3			3	1	1	2	1	1	3		32
洞 喜代美	6	6		2	3	7			2	2	4	6	2	3	2		36
斉藤 貴子	7										1	1					4
加藤 めぐみ	8	10			4	10	2	3	1	3	2	5	1	2	2		23
松尾 香奈	9	3	1	11		1			4	1	2	3	1	1	4		37
市川 かおり	10																3
山内 もえ	11	10			4	7	2	2	3		6	6	2	1	2		38
堀内 真梨	12																
阿部 真弓	13	11			5	10	1	3	5	1	1	2	1	1	1		21
下山 桐絵	14																
山根 綾心	15												2	1			6
チーム												3					
合計		64	9	25	16	38	5	8	18	8	17	28	10	10	14		200
			38%		42.1%		62.5%										

得点経過 — 長崎県 — 北海道



《戦評》

長崎、北海道ともにマンツーマンDfでスタートする。北海道⑩加藤のシュートで先制するが、長崎⑤浅野の3Pシュートで逆転。序盤は長崎が常に先行する展開となる。互いにゴール下でのDfが厳しく、なかなか点数が入らない。北海道は前半8分、1回目のCTOを取り膠着状態を打開しようとする。その後北海道⑤浅野の3Pシュートが運良く決まり、残り5分で逆転。長崎も⑤成井や⑨重村のゴール下のシュートで応戦し、前半は40-39で北海道リードで終了。後半は長崎が⑩村川、⑩永石のゴール下のシュートや3Pシュートで点数を入れれば、北海道も⑩山内⑩洞がゴール下のシュートを決め互いに一歩もゆずらない。予断を許さぬ状況の中で、長崎は落ち着いてバスを回し、着実に加点したのに対し、残り3分で北海道は攻撃の起点となる⑤浅野が負傷退場したこと2回のターンオーバーで長崎にボールを支配されたことが痛かった。残り1分で北海道が2回目のCTOをとり、オールコートでプレスをかけ、挽回をはかるものの一歩及ばず、70-64で長崎が勝利を取った。敗れはしたが、最後まであきらめずに戦いぬいた北海道もすばらしいチームであった。

第55回国民体育大会バスケットボール競技(2000年とやま国体)

<16N2>		競技速報		2000年とやま国体	
種別	少年女子 準々決勝	日時	2000/10/16 11:40		
		場所	福野町体育館 N2コート		
結果	長崎 69	37 前半	23	54 千葉	32 後半
審判	主審 田中 光夫 (本部)		副審 本庄 雅彦 (本部)		

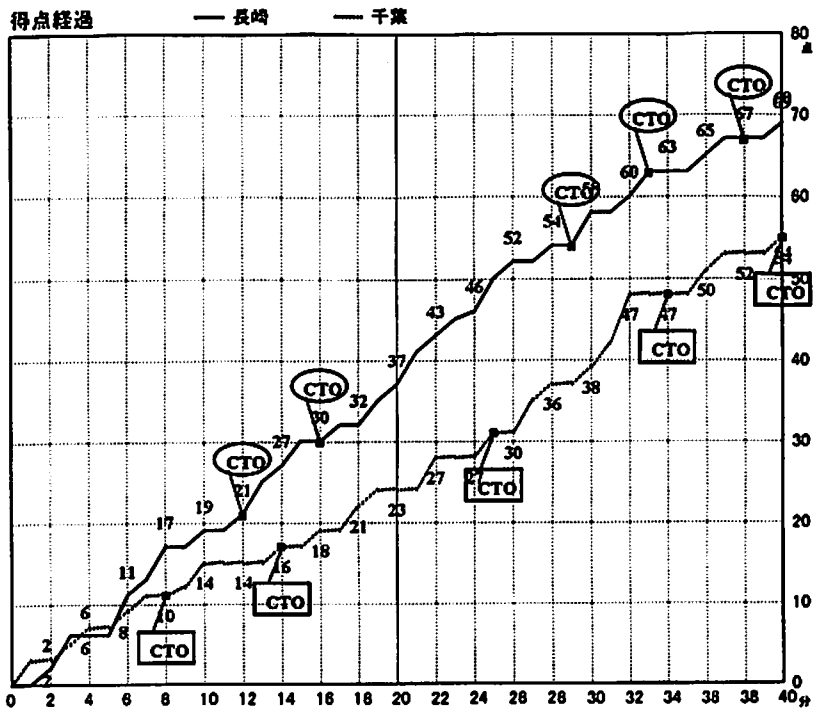
— 長崎 —

選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ターンオーバー	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ファウル	出場時間
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OFF	DEF	合計					
高島 淳子	4			1						1	1				1	4	
成井 千夏	5	4		4	2	2			3	5	5	1	2	2	1	30	
宮原 千尋	6																
木下 亜由美	7																
田嶋 優子	8															1	
奥川 美里	9									1	1					4	
上田 奈央	10															4	
村川 友葵	11	6		1	3	3			1	1	1	2		1		19	
花田 有衣	12	19			8	14	3	4	3	2	5	7	4		3	32	
永石 春奈	13	11	3	6		2	2	3	1		2	2				35	
重村 典子	14	17	1	4	4	5	6	8	2	1	5	6	1	1	3	33	
重村 安紀	15	12		4	5	9	2	2	4	2	8	8	1	4	3	38	
チーム												8					
合計		69	4	20	22	35	13	17	14	6	25	39	9	7	13	200	
			20%		62.9%		78.5%										

— 千葉 —

選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ターンオーバー	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ファウル	出場時間
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OFF	DEF	合計					
田中 利佳	4	18	3	4	4	8	1	2	1	1	2	3		2	4	37	
中田 典子	5	12			4	7	4	10	3	2	7	9			1	28	
渡邊 洋子	6	2			1	6			1	2	1	3				18	
館野 涼子	7															1	
上坂 理世	8	3	1	5		1			2					1	1	13	
小芝 由紀子	9	2			1	1				1		1				1	
青木 与子	10															1	
三木 清香	11	5		3	2	6	1	2								19	
中濱 文香	12					3				1	1	1		1		13	
高橋 淳子	13	4		6	2	2			5	1	1	2	1			21	
渡辺 華穂	14	4		1	2	6			2	2	1	3			1	27	
野村 由希	15	4			2	4			2	1		1		2		21	
チーム												7					
合計		54	4	19	18	44	6	14	18	10	13	30	2	5	8	200	
			21.1%		40.9%		42.9%										

得点経過



《戦評》

長崎と千葉の戦は、互いにゴール下を固めるマンツーマンDで、相手の出方をうかがう清り出しとなった。長崎は④花田らがドライブインを多様する展開。一方、千葉は、④田中⑤中田がジャンプショットを放つ。前半は両チーム共に決定力を欠き、ペースをつかめない状況が続く。12分過ぎのCTO後、長崎の動きが急に良くなる。長崎は速い展開から次々と得点を重ね、15分には30-16と一気に点差を広げた。千葉は長崎の厳しいマークに苦しみ、思うように得点できず、前半は37-23の長崎14点リードとなった。

後半、千葉はDfを上げて反撃を試みるが、長崎はリズムを崩すことなく反撃の手をゆるめない。4分過ぎには49-27と長崎22点リードとなった。残り10分を切ってから千葉はDfを更に激しくして勝負に出るが、あせりから思うように得点できない。一方長崎は、30秒を十分に使って攻撃する展開とし、千葉に攻撃チャンスを与えない。結局試合は、前半で優位に立った長崎が、69-54で会心の勝利。敗れた千葉は、前半のシュートミスが最後まで響くゲームとなった。

第55回国民体育大会バスケットボール競技(2000年とやま国体)

<17NI>		競技速報		2000年とやま国体	
種別	少年女子 準決勝	日時	2000/10/17 10:00		
		場所	福野町体育館 NIコート		
結果	福井県 65	34 前半	36	72 長崎県	38 後半
審判	主審 平川 孝彦 (本部)		副審 神田 亮一 (本部)		

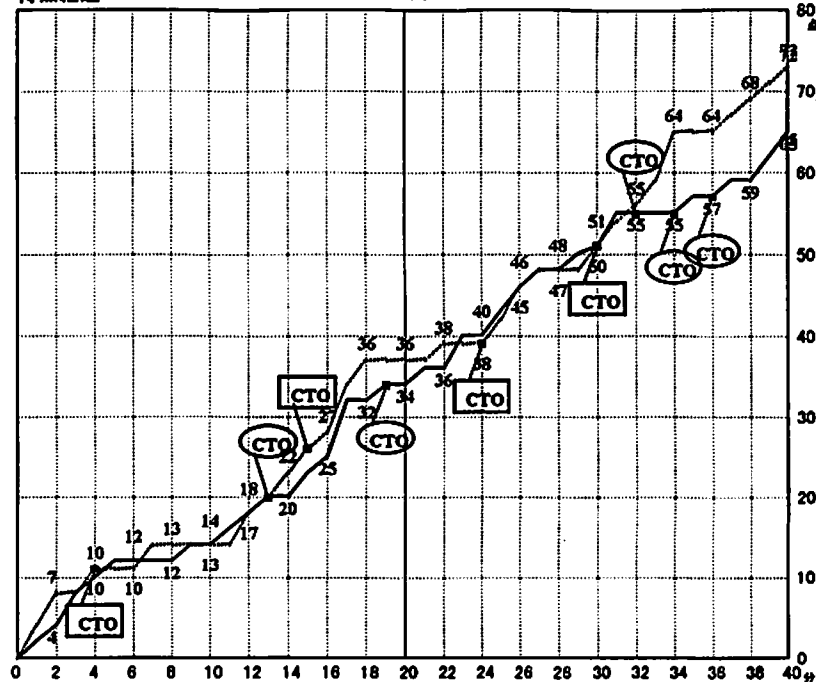
— 福井県 —

選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	パス	ターンオーバー	出場時間
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OFF	DEF	合計						
藤生 喜代美	4	24			6	14	12	14	3	1	4	5	7	4	5			40
畑 恵里子	5	18			7	15	4	5	3	6	8	15		1	2	2		40
渡辺 舞美	6	11	3	14	1	3			3		1	1	1		2		40	
森藤 千晴	7	6			3	6				1	4	5	1	1	1	1	1	40
飛田 真智子	8	6	2	3							1	1	2					31
菊川 微笑	9																	
景安 暁江	10								1	1		1			1		9	
岩堀 倫子	11																	
栢田 涼子	12																	
湯淺 良子	13																	
荒瀬 尚代	14																	
竹内 友理佳	15																	
チーム												5						
合計		65	5	17	17	38	16	19	10	9	19	33	11	6	11	3	200	
			29.4%		44.7%		84.2%											

— 長崎県 —

選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	パス	ターンオーバー	出場時間
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OFF	DEF	合計						
高島 淳子	4								1									1
成井 千夏	5	10	2	9	2	4			2	1	3	4	2	3			4	38
宮原 千尋	6																	3
木下 亜由美	7																	
田嶋 優子	8																	
奥川 美里	9																	
上田 奈央	10																	
村川 友美	11		3		1			1	1		1		1					13
花田 有衣	12	17			8	18	1	3	2	3	4	7	6	3	3	1		37
永石 春奈	13	16	4	6	2	4			1	1	1	2	1		2			34
重村 典子	14	17	2	4	5	8	1	2	2	2	1	3	3	1	1	1		37
重村 安紀	15	12	4	12		3			2	2	4	6	1	2				37
チーム												1						
合計		72	12	34	17	38	2	5	11	10	13	24	13	10	6	6	200	
			35.3%		44.7%		40%											

得点経過 — 福井県 — — 長崎県



《戦評》

高さを生かし勝ち進む福井と、個人技の高さを武器に快活撃を見せる長崎の一戦となった。両チーム共にハーフコートマンツォでスタートする。立ち上がりから互いに持ち味を十分に発揮し、点を取り合う。4分、相手に押され気味の長崎はDfを、ゾーンに突えゴール下を固める。6分過ぎからはフリーが鋭き両者ゆずらぬ見ごたえのある展開となる。13分過ぎからは長崎の3Pが面白いように決まり始めるが、福井もゴール下から着実に得点を重ね36-34の長崎2点リードで前半を折り返した。

後半立ち上がり福井は④藤生を起点に相手Dfを崩しベースをつかむに見えた。長崎は前半ほどの積極性が見られず流れは福井に傾きかけるが効果的に3Pを決め後半10分には再び55-55の同点とする。勢いを戻した長崎は⑩永石⑩重村が立て続けに3Pを決め14分には64-65と9点リードを奪う。残り5分、福井はDfをオールコートに変え、反撃に出る。④藤生の連続ゴールで5点差とするが長崎は⑩花田⑩永石⑩重村が落ち着いて得点する。タイムアップ寸前に福井は⑧飛田⑧渡辺が3Pを決めるが、あと一歩及ばず、試合は72-65で長崎が勝利を手にした。メンバーチェンジを多用し全力を出し切った長崎の作戦が見事に当たったゲームだった。

第55回国民体育大会バスケットボール競技(2000年とやま国体)

<18N1> 競技速報 2000年とやま国体

種別	少年女子 決勝	日時	2000/10/18 10:0
		場所	福野町体育館 NIコート
結果	長崎県 57	24 前半 34 33 後半 25	59 富山県
審判	主審 湯浅 輔宏 (本部)		副審 木葉 一純 (本部)

— 長崎県 —

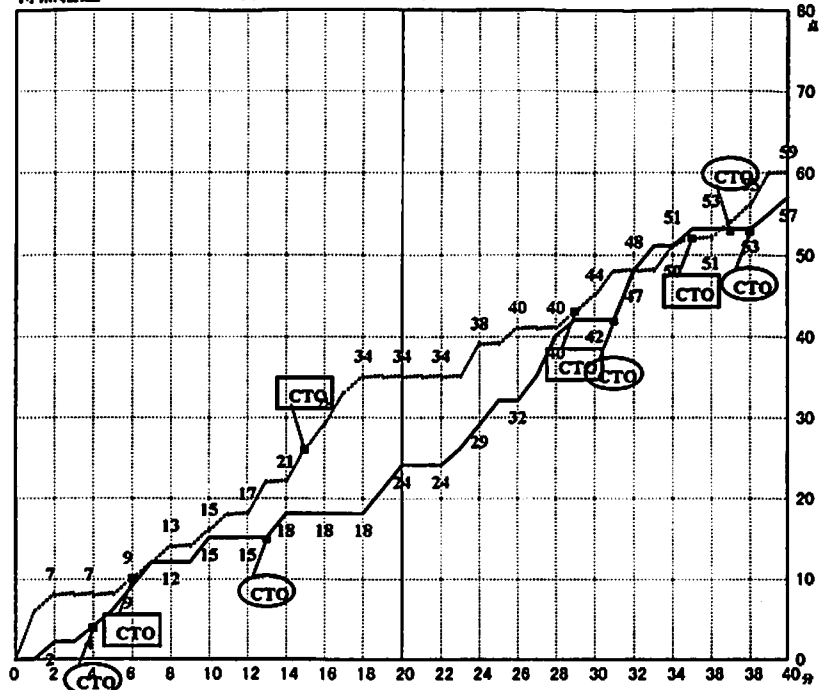
選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ターンオーバー	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ファウル	出場時間
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OFF	DEF	合計					
高島 淳子	4																1
成井 千夏	5	23	7	10	1	2			4	1	1	2	1	9	3	2	40
宮原 千尋	6																
木下 亜由美	7																
田嶋 優子	8																
奥川 葵里	9																
上田 奈央	10																
村川 友葵	11									1	1		1	2			8
花田 有衣	12	10			5	12			3	3	7	10	4	1	6		37
永石 春奈	13	11	3	11	1	4			1	1	1	2	1	1	2	1	40
重村 典子	14	9	3	8	2				3	1	2	3	5		1		34
重村 安紀	15	4	3	1	3	2	2		1	1	1	1	1	1			40
チーム											2						
合計		57	13	32	8	23	2	2	11	7	12	21	12	13	15	3	200
			40.6%		34.8%		100%										

— 富山県 —

選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ターンオーバー	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ファウル	出場時間
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OFF	DEF	合計					
虎谷 有希実	4	28	1	1	11	18	3	8	2	1	1	2	4	3	7		40
菅谷 彩子	5	4			2	5			1	1	2	3	2		1		30
武 藤	6	2		1	1	2			1		1	1			1		18
清水 蘭	7	5	1	2		4	2	2	3		2	2	2	2	2		37
小林 亜希	8	7	1	1	2	3			1	2		2	5	1	1		37
猪股 愛	9																
高 橋	10	13			5	10	3	4		2	9	11	2		7		40
喜越 沙穂	11																
森島 育美	12																
上野 優美	13																
小森 菜実	14																
清水 梓	15																
チーム												1					
合計		59	3	5	21	40	8	12	8	8	15	22	8	11	18	4	200
			60%		52.5%		68.7%										

得点経過

— 長崎県 — — 富山県 —



《戦評》

初戦より手堅く自分達のバスケットをして勝ち上がった地元富山と、優れた個人技で一戦ごとに強豪を撃破してきた長崎との決勝となる。富山は3-2ゾーンDf、対する長崎はマンツーマンDfで試合が始まる。序盤お互いの手の内を探るような展開となるが、6分富山CTO後、富山は④虎谷、⑤菅谷⑩高らが得点を重ね主導権を握る。長崎は⑬永石、⑭重村の3Pシュートでペースをとりもどきたい所であるが、昨日の福井戦のような精度に欠け、逆に富山にリバウンドを支配された。

後半長崎はよりタイトにDfし、富山が攻めきれない。逆に長崎は3Pが次々に決まりだし後半開始8分同点においついた。その後、富山はインサイド攻撃から得点を重ねるも、長崎は⑤成井の連続3Pで15分ついに逆転に成功。その後はお互いに点の取り合う、息の詰まる攻守を見せるも、富山④虎谷の要所に見せたカットインが成功し、59-57と長崎を振り切り、決勝にふさわしい熱戦にピリオドをうった。

平成12年10月05日

関係各位

クレインズ 山崎 純男

平成12年度 長崎地区高校新人大会参加について(案内)

- 1 場 所 長崎市内
- 2 期 間 10月21日(土) - 22日(日)
- 3 組合せ 別記
- 4 参加者 監督 山崎 純男(B・J) 2年所属 168cm 長崎大学(長崎市)
コーチ 高島 淳子(ユカ) 3年6組 163cm 伊奈東中学校(茨城県)
マネージャー 内山 文子(マイ) 3年7組 152cm 江平中学校(長崎市)
" 4 重村 典子(ドン) 2年6組 165cm 下山中学校(新潟市) スタメン
" 5 重村 安紀(カル) 2年7組 171cm 下山中学校(新潟市) スタメン
" 6 村川 友美(エク) 2年6組 174cm 有明中学校(玉名市) スタメン
" 7 花田 有衣(レイ) 2年6組 175cm 一の宮中学校(阿蘇郡) スタメン
" 8 永石 春奈(ムー) 2年7組 172cm 一の宮中学校(阿蘇郡) スタメン
" 9 三輪 さやか(シン) 2年3組 160cm 瑞穂中学校(南高来)
" 10 浜崎 美里(グル) 2年8組 159cm 西浦上中学校(長崎市)
" 11 下釜 聖子(サン) 2年7組 158cm 飯盛中学校(北高来)
" 12 進藤 輝(シャイ) 1年3組 158cm 愛野中学校(南高来)
" 13 和田 綾子(アッパ) 1年6組 165cm 愛宕中学校(佐世保)
" 14 奥儀 奈都実(ナナ) 1年4組 162cm 三和中学校(西彼杵)

5 展 望

新チームのメンバー構成の特徴は選手層が薄いということです。

参加者一覧を見ればおわかりのように、大会エントリーは15名ですがクレインズは11名しかエントリーしていません。全体でもこのように選手層が薄い上に、さらにその内訳を見るとスタメンの5人と他の選手との格差がまた2ランク以上開いているというのが現状です。

このような状況になったのには理由があります。平成15年には長崎県でインターハイが開催されます。昨年はその時の特待生枠を考えた選手募集活動をしなければならなかったのが、今年の1年生の募集活動を積極的にやらなかったのです。だから選手層が薄いのは仕方ありません。

ですから、今年の試合は本当に強い相手とやる時のスタメン5人はフル出場になるという心の準備をしなければなりませんし、他の選手は点差が開いた時の出場になるだろうから、そこで出場させて貰った時間をとっても大切に、せめてスタメンとの差を1ランクに縮めたいという努力を続けなければなりません。

新チームのスタメン5人はそのまま国体チームの主力選手でもあり、暮れの選抜大会の主力選手でもあります。このふたつの大会は上級生とともに戦う試合です。それと平行して、真の上級生として戦わなければならない新チームの試合がこれから続きます。さらに、長崎インターハイに向けて現1年生と来春入学の新入生にクレインズ魂をバトンタッチしてやらなければならないという仕事も待ち受けています。ひとり3役です。まだ、自分自身をコントロールできる自立心さえ身に付いていないスタメンの5人にとっては、これからしばらく地獄の苦しみが続くかもしれません。(体力的にではなく、精神的に)

しかし、考えようによっては彼女らは幸運だとも言えるのです。なぜなら、部活動をしていれば普通の生活をしては気がつきにくい自分の愚かさと、イヤでも対面しなければならぬ体験が出来るのですから。ヒトは自分の愚かさをイヤというほど見なければ本気になれない生き物なのです。

私は彼女らに自立心が芽生えてきたと思われるまで追い込み続けるでしょう。たとえそのために彼女らのパフォーマンスが一時的に低下したとしてもです。もし彼女らに自立心が芽生え、自分の愚かさを乗り越えられるようになったとき、栄光は燃ついても手に入ってくると思うからです。

しかしそれは、私にとっても簡単なことではありません。それは毎日が戦場にいるのと同じなのです。バツタリ敵兵とハチ会わせをして、1メートルの距離を隔ててにらめっこする。相手を殺さなければこっちが殺されるという状況が毎日続くわけですから。それでも私はギブアップしません。追い込み続けます。

平成12年10月23日

関係各位

クレインズバスケットボール
監督 山崎 純 男

平成12年度 長崎地区新人大会結果報告

- 1 場 所 長崎市 長崎西高校体育館
- 2 期 日 10月21日(土) - 22日(日)
- 3 試合結果 別記

4 詳 細

選手プロフィール # Name Yr Ht Home	1st 不戦			2nd 西彼			3rd 長西			Fin 長商			備考 Notes	
	Min	Pt	F	Min	Pt	F	Min	Pt	F	Min	Pt	F		
4 重村 A Jr165新潟下山	S	:	:	S	20	19	S	38	14	S	33	13	3	
5 重村 Jr171新潟下山	S	:	:	S	20	10	S	40	19	S	40	19	2	
6 村川 Jr174玉名有明	S	:	:	S	20	13	S	33	15	S	36	10	1	
7 花田 Jr175熊本一宮	S	:	:	S	20	8	S	40	24	S	36	29	0	
8 永石 Jr172熊本一宮	S	:	:	S	20	21	S	40	28	S	40	35	0	
9 三輪 Jr160南高来瑠徳	:	:	:	:	20	4	:	0	0	:	0	0	0	
10 浜崎 Jr159長崎西浦上	:	:	:	:	20	6	:	0	0	:	0	0	0	
12 進藤 Fr158南高来愛野	:	:	:	:	20	5	:	4	0	:	3	0	0	
13 和田 Fr165佐世保愛宕	:	:	:	:	20	10	:	5	2	:	12	2	2	
14 奥儀 Fr162西彼杵三和	:	:	:	:	20	9	:	0	0	:	0	0	0	

初日。

2回戦。観覧席で見学している成井と野田をフロアーに呼び、ベンチの端に座らせました。コーチとしての目で試合を見、声に出してそれを表現させるためです。後半、三輪以下の5人をコートに送り、主力はベンチに下げて同じことを指示しました。

試合の流れを考える。コート上の選手たちの心理を読む。コートの外からそういう目で試合を見る方がコートの中で実際にプレイをするよりも彼女たちにとっては重要だと思うからです。また、それが彼女たちに最も欠けている部分だと思うからです。

2日目。

3回戦。思いが空回りするだけで前半はまったくダメ。後半は立ち直るかと思ったのですがそれもダメ。結局いいところはひとつも出ないで終わりました。大差をつけての試合なのに、選手のユニフォームは相手チームの選手よりも濡れています。肩で息をしながら試合をしています。国体後遺症なのでしょう。国体直前の強化試合からずっと休みなしだったので仕方がないと思います。

決勝戦。前半の選手たちは前の試合でできが悪かったのを一気に取り返す動きで相手を圧倒しました。が、なんと国体に近い試合ができてホッとしたのか、後半はまた夢遊病者のような試合をしてしまいました。

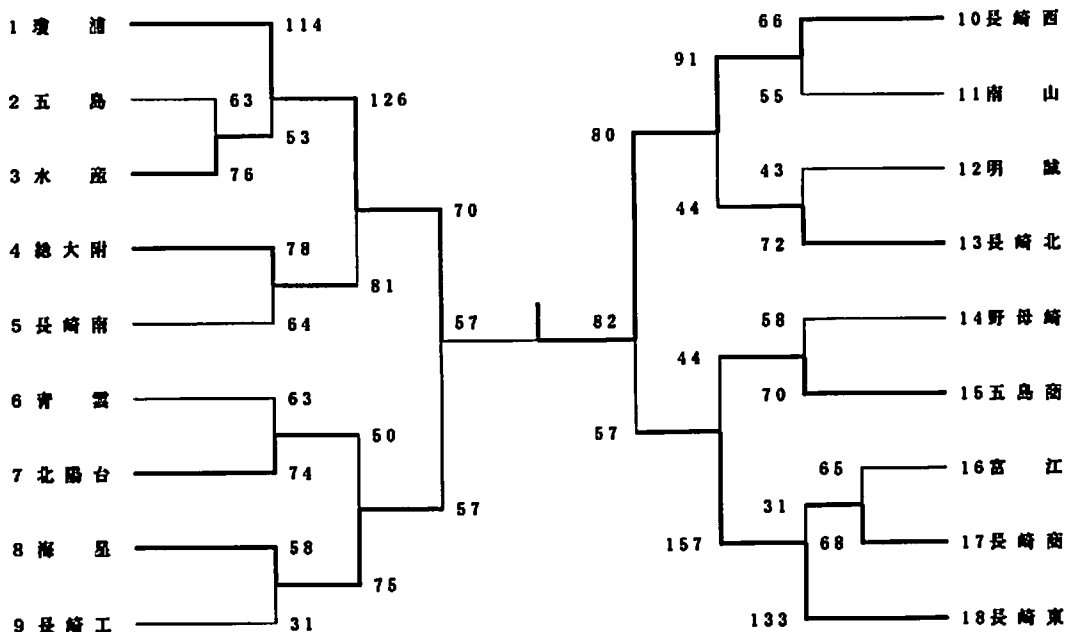
しかし私は、一言も叱りませんでした。国体で目を見張る活躍をしたのもこのチームの真の姿。今回のような未熟さが垣間見えるのもこのチームの真の姿。これから一步一步階段を上って本当の本物になっていけばいいのです。このあと、今週末に休みを与えて11月からまたエンジン全開で選抜に向かいます。グラウンドでの体力トレーニングに重点が主体になります。

平成12年度 長崎地区高等学校バスケットボール新人大会 成績

1. 期 日 平成12年10月21(土)・22日(日)

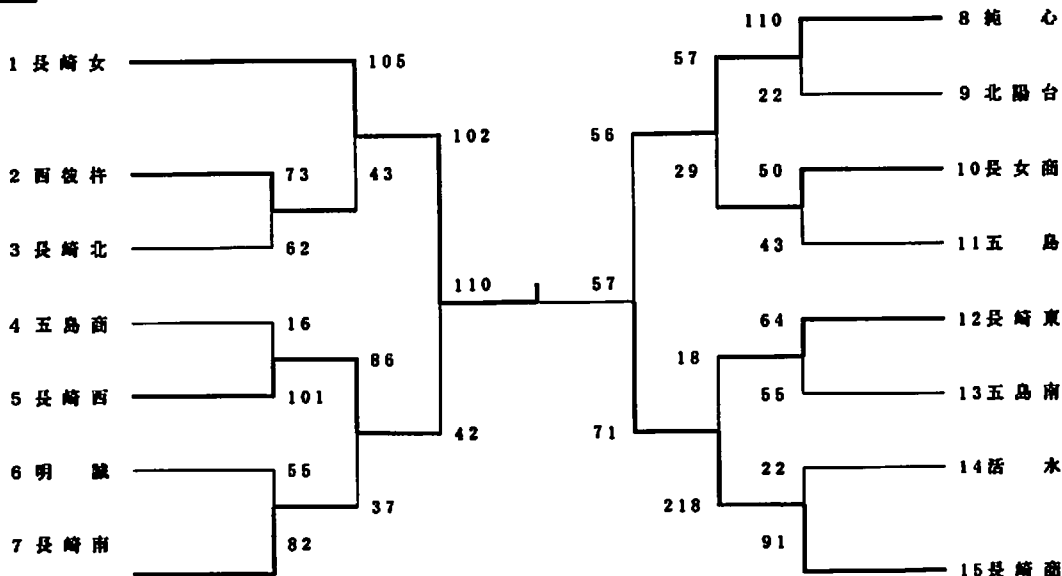
2. 会 場 A・Bコート長崎西高等学校体育館 (21日、22日)
 C・Dコート長崎東高等学校体育館 (21日)
 Eコート長崎東高等学校第2体育館 (21日)

男子 優勝 長崎西 2位 瓊 浦 3位 長崎東



< 3位決定戦 > 海 星 49-70長崎東

女子 優勝 長崎女子 2位 長崎商業 3位 長崎西



3位決定戦 長崎西 56-40 純 心

A NEWCOMERS TOURNAMENT OF NAGSAKI AREA

00. OCT. 22 GAME 2

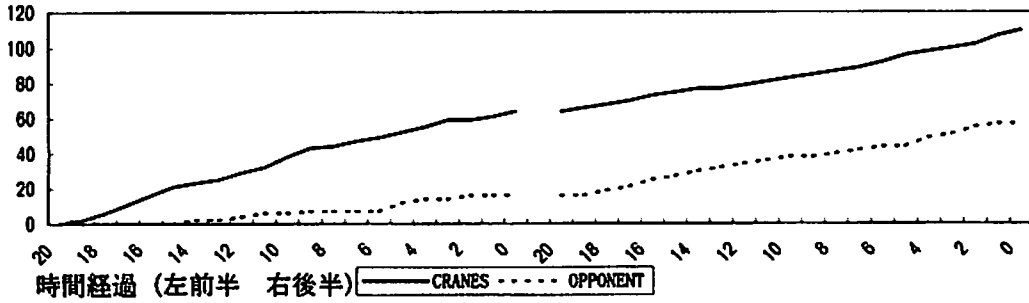
		CRANES														110 (64 + 46 : 16 + 41)					57 SHOGYO					Excel	
CRANES	NAME	YR	HT	PTS	FOUL	TIME	2PA	2PM	2AVG	3PA	3PM	3AVG	FTA	FTB	FTM	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	ASS					
1st H A L F	④	重村典	Jr	165	7	3	13	2	2	100%	1	1	100%	0	0	0	*	1	2	2	0	1	0				
	⑤	重村安	Jr	171	9	0	20	4	3	75%	1	1	100%	0	0	0	*	1	3	2	1	0	0				
	⑥	村川	Jr	174	5	1	19	5	1	20%	3	1	33%	0	0	0	*	1	3	2	0	0	0				
	⑦	花田	Fr	174	18	0	20	11	8	73%	0	0	*	2	1	2	40%	3	4	0	2	1	3				
	⑧	永石	Fr	172	23	0	20	7	4	57%	8	5	63%	0	0	0	*	4	8	0	1	1	0				
2nd H A L F	④	重村典	Jr	165	6	0	20	5	3	60%	1	0	0%	0	1	0	0%	1	1	0	1	1	0				
	⑤	重村安	Jr	171	10	2	20	8	4	50%	0	0	*	2	0	2	50%	2	1	2	1	1	0				
	⑥	村川	Jr	174	5	0	17	2	1	50%	1	1	100%	0	0	0	*	1	3	0	4	0	1				
	⑦	花田	Fr	174	13	0	16	7	6	86%	0	0	*	0	1	1	50%	3	1	0	1	1	1				
	⑧	永石	Fr	172	12	0	20	5	2	40%	7	2	29%	2	0	2	50%	2	4	1	0	0	0				
S U M	1ST HALF DATA			64	6	100	32	19	59%	13	8	62%	4	1	2	40%	11	24	6	4	3	3					
	2ND HALF DATA			46	2	100	28	16	57%	10	3	30%	4	2	5	83%	10	11	3	7	3	2					
	TOTAL			110	8	200	60	35	58%	22	11	50%	8	2	7	70%	21	35	9	11	6	5					
	OTHERS 1ST			POSS	52		PPP 1.23			TRO	0	TRD	3	FTR	1	58%	75%	12%	8%	8%							
	OTHERS 2ND			POSS	47		PPP 0.98			TRO	0	TRD	1	FTR	1	50%	58%	7%	15%	8%							
OTHERS TOTAL			POSS	99		PPP 1.11			TRO	0	TRD	4	FTR	2	55%	69%	10%	11%	8%								
1st H A L F	④	小笠原	Jr	156	7	3	20	6	3	50%	1	0	0%	2	0	1	33%	0	3	1	1	0	0				
	⑤	門崎	Jr	162	5	1	20	3	1	33%	7	1	14%	0	0	0	*	2	1	0	1	0	0				
	⑥	川元	Jr	161	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0				
	⑧	山口	Jr	160	2	1	20	2	1	50%	0	0	*	0	1	0	0%	2	2	0	0	0	0				
	⑩	榑木	Fr	156	2	3	20	7	1	14%	10	0	0%	0	0	0	*	2	1	0	2	0	0				
2nd H A L F	④	小笠原	Jr	156	4	2	19	5	2	40%	0	0	*	0	0	0	*	2	2	0	2	0	0				
	⑤	門崎	Jr	162	8	0	20	4	1	25%	7	2	29%	0	0	0	*	0	3	0	2	0	0				
	⑥	川元	Jr	161	2	1	13	2	1	50%	0	0	*	0	0	0	*	1	0	0	0	0	0				
	⑧	山口	Jr	160	10	1	20	5	4	80%	0	0	*	2	0	2	50%	4	3	0	0	0	0				
	⑩	榑木	Fr	156	7	2	8	4	2	50%	1	1	100%	0	0	0	*	0	1	0	0	0	2				
S U M	1ST HALF DATA			16	8	100	19	6	32%	19	1	5%	2	1	1	33%	8	9	1	4	0	0					
	2ND HALF DATA			41	7	100	26	15	58%	11	3	27%	2	0	2	100%	8	10	0	4	0	3					
	TOTAL			57	15	200	45	21	47%	30	4	13%	4	1	3	60%	16	19	1	8	0	3					
	OTHERS 1ST			POSS	49		PPP 0.33			TRO	2	TRD	1	FTR	1	25%	47%	2%	8%	0%							
	OTHERS 2ND			POSS	45		PPP 0.91			TRO	0	TRD	1	FTR	0	42%	50%	0%	9%	0%							
OTHERS TOTAL			POSS	94		PPP 0.61			TRO	2	TRD	2	FTR	1	31%	50%	1%	9%	0%								

*POSS=POSSESSION *OTR=TEAM REB(OFF) *STL=STEAL(WITHOUT OWN MISSED PLAY) *④=STARTER
 *PPP=POINT PER POSS *DTR=TEAM REB(DEF) *TO=TURNOVER(OWN MISSED PLAY, OFFENSIVE FOUL)
 *BS=BLOCKED SHOT *FTR=FREE THROW REB *FTB=BONUS FREE THROW

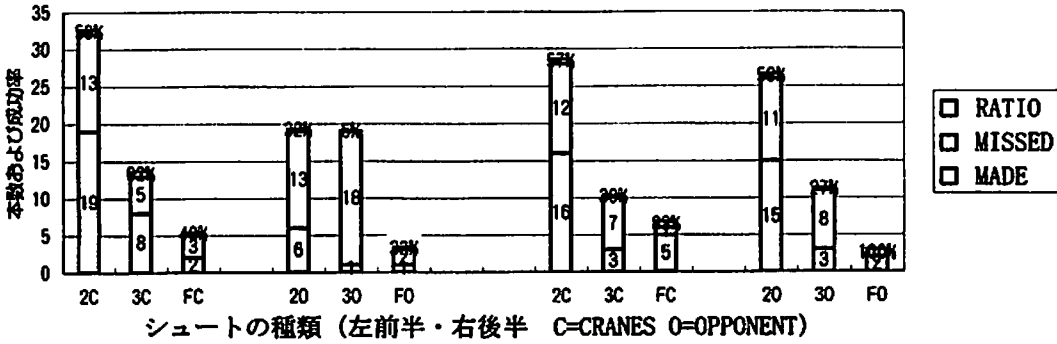
INDEX NUMBER FOR RADAR GRAPH														#1			#2		
#	PPP	2AVG	3AVG	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	OREB=60%→100	DREB=85%→100	BS=10%→100							
CRANES	90	90	91	78	92	81	96	88	80	STL=10%→100	TO=6%→100	50%→0							
SHOGYO	34	72	24	67	52	59	10	94	0	PPP>1.20→100	PPP<0.3→0								

(FIELD GOAL, 3POINTER, FREE THROW)%												#2			
1ST HALF						2ND HALF									
TEAM	CRANES			OPPONENT			CRANES			OPPONENT					
	2C	3C	FC	20	30	FO	2C	3C	FC	20	30	FO			
MADE	19	8	2	6	1	1	16	3	5	15	3	2			
MISSE	13	5	3	13	18	2	12	7	1	11	8	0			
RATIO	59%	62%	40%	32%	5%	33%	57%	30%	83%	58%	27%	100%			

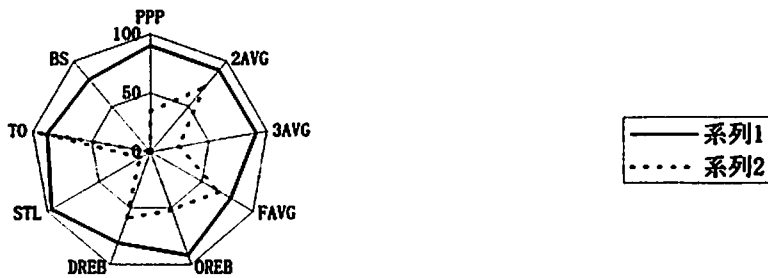
00地区新人決勝得点推移



地区新人 シュート比較



地区新人レーダー (系列1 = CRANES 系列2 = OPPONENT)



関係各位

鶴岡女子高校バスケットボール部
監督 山崎 純 男

平成12年度 長崎県高等学校駅伝大会結果報告

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

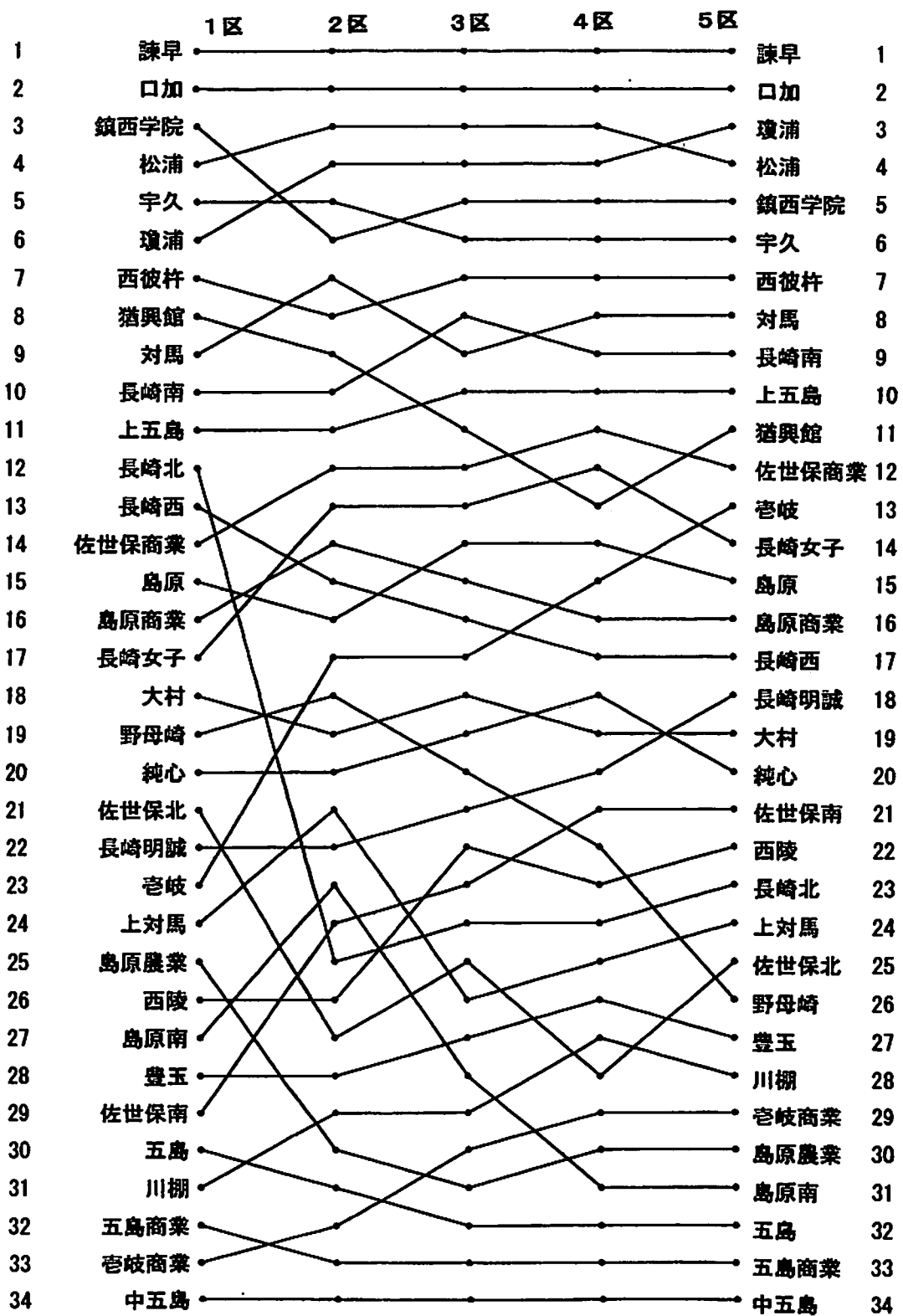
- 1 期 日 平成12年11月9日(木)
- 2 場 所 南高来郡小浜町公認マラソンコース(21.0975km)
- 3 結 果 第14位

年度	1区 6000	2区 4097.5	3区 3000	4区 3000	5区 5000	備考
平成2年	松尾 朋子バスケッ 7位 22'29" 区間8位	藤原 由理バスケッ 16'14" 区間9位	川原 涼子バスケッ 11'21" 区間7位	浜口 典子バスケッ 11'42" 区間10位	池田 千代バスケッ 20'10" 区間15位	
平成3年	松尾 朋子バスケッ 7位 22'17" 区間8位	山口美由紀バスケッ 15'16" 区間7位	浜口 典子バスケッ 11'41" 区間16位	一瀬由貴子バスケッ 11'25" 区間5位	川原 涼子バスケッ 20'11" 区間15位	
平成4年	山口美由紀バスケッ 8位 22'46" 区間15位	野本 裕子 陸上 14'52" 区間6位	森 沙弥香 陸上 11'17" 区間8位	池田 紫乃 陸上 11'59" 区間13位	三浦 由美バスケッ 19'36" 区間12位	
平成5年	野本 裕子 陸上 9位 23'12" 区間15位	神埼 景子バスケッ 14'14" 区間3位	池田 紫乃 陸上 11'23" 区間7位	工藤 洋子バスケッ 11'35" 区間8位	森 沙弥香 陸上 19'37" 区間12位	
平成6年	森 沙弥香 陸上 5位 22'46" 区間12位	櫻田 綾香バスケッ 16'11" 区間11位	大滝まゆみバスケッ 11'06" 区間5位	大野 慎子バスケッ 11'12" 区間5位	工藤 雅子バスケッ 18'53" 区間6位	
平成7年	大滝まゆみバスケッ 17位 23'30" 区間22位	大野 慎子バスケッ 16'23" 区間16位	櫻田 綾香バスケッ 11'44" 区間17位	大久保光子 陸上 11'52" 区間16位	工藤 雅子バスケッ 19'08" 区間9位	
平成8年	大滝まゆみバスケッ 11位 23'14" 区間20位	大野 慎子バスケッ 15'20" 区間6位	岡 葵紀バスケッ 11'48" 区間11位	大久保光子 陸上 12'30" 区間14位	工藤 雅子バスケッ 19'54" 区間8位	
平成9年	高橋 彩バスケッ 13位 23'34" 区間20位	平野 未希バスケッ 15'52" 区間13位	山口 友美バスケッ 11'51" 区間12位	森崎 絵梨バスケッ 12'11" 区間13位	齊藤 千夏バスケッ 20'11" 区間13位	
平成10年	高島 淳子バスケッ 8位 23'23" 区間14位	飯笹明日香バスケッ 15'25" 区間9位	成井 千夏バスケッ 11'43" 区間7位	野田 仁美バスケッ 11'43" 区間7位	高橋 彩バスケッ 20'26" 区間6位	
平成11年	飯笹明日香バスケッ 12位 23'20" 区間15位	成井 千夏バスケッ 16'27" 区間11位	森 美穂 陸上 12'14" 区間17位	小森 美希バスケッ 12'18" 区間13位	高橋 彩バスケッ 19'52" 区間13位	
平成12年	森 美穂 陸上 14位 24'08" 区間17位	成井 千夏バスケッ 16'07" 区間12位	進藤 輝バスケッ 11'59" 区間12位	木原 朋子 陸上 11'52" 区間7位	重村 安紀バスケッ 21'09" 区間22位	

4 感想

昨年この報告書には森選手の事の特集で書きました。今年も続編を書きます。彼女は特別進学コースです。一昨年までは特別進学コースで本格的に部活動をする生徒はいませんでした。補習や模擬テストなどで追われ、十分な練習ができないからです。でも彼女は文武一道を成立させる難しさに敢えて挑戦しました。彼女は毎日グラウンドに顔を出すことはできないという条件の中でこつこつ努力を重ね、少しずつタイムを上げて遂に正選手の座をつかみました。区間はもっとも負担の少ない3kmのコースとはいえ、特別進学コースのから駅伝の正選手が出るのは初めてです。

しかし、そのあとの森選手がすごかったのです。彼女の住んでいるところは千々という町です。長崎の隣町が漁港のある茂木。そこから尾根を一つ越えた町が宮指。そこからまた一つ尾根を越えると千々です。彼女は朝早く茂木までバスで出てカバンを知人に預け、そこから学校まで走る事にしました。茂木から学校までは約6km。ずっと登り坂です。放課後に充分練習時間をとれない森選手は、こうして自分の生活時間の中からなんとかして走る時間を作り出しました。そして今年は何の学校もエースを当ててくる1区を受け持たされたのです。タイムや順位は問題じゃありません。本校には森選手のような生徒がいるという事がすごいじゃないですか。



平成12年11月10日

関係各位

クレインズ 山崎 純男

平成12年度 県下高校新人大会参加について (案内)

1 場 所 諫早地区

2 期 間 11月18日(土) - 20日(月)

3 組合せ 別記

4 参加者	監督	山崎 純男 (B・J)	2年所屬	168cm	長崎大学 (長崎市)
	コーチ	成井 千夏 (ユウ)	3年7組	173cm	御所丘中学校 (茨城県)
	マネージャー	内山 文子 (マイ)	3年7組	152cm	江平中学校 (長崎市)
	"	4 重村 典子 (ドン)	2年6組	165cm	下山中学校 (新潟市) スタメン
	"	5 重村 安紀 (カル)	2年7組	171cm	下山中学校 (新潟市) スタメン
	"	6 村川 友美 (エク)	2年6組	174cm	有明中学校 (玉名市) スタメン
	"	7 花田 有衣 (レイ)	2年6組	175cm	一の宮中学校 (阿蘇郡) スタメン
	"	8 永石 春奈 (ムー)	2年7組	172cm	一の宮中学校 (阿蘇郡) スタメン
	"	9 三輪 さやか (シン)	2年3組	160cm	瑞穂中学校 (南高来)
	"	10 浜崎 英里 (グル)	2年8組	159cm	西浦上中学校 (長崎市)
	"	11 下釜 聖子 (サン)	2年7組	158cm	飯盛中学校 (北高来)
	"	12 進藤 輝 (シャイ)	1年3組	158cm	愛野中学校 (南高来)
	"	13 和田 綾子 (アップ)	1年6組	165cm	愛宕中学校 (佐世保)
	"	14 奥 儀 奈都実 (ナナ)	1年4組	162cm	三和中学校 (西彼杵)

5 展 望

10月18日(水)

とやま国体決勝戦後直ちに帰途につく。

10月19日(木)

11時30分学校到着。

10月20日(金)

新人戦のためのチームの初練習。約1時間半。

10月21日(土) - 22日(日) 長崎地区新人戦。

上記のように国体のあとは下級生にとって息つく暇もないスケジュールでした。

しかも、夏休みに入ってから国体まではずっと強化試合の連続で、選手たちには休養を与えていません。

ですから地区新人戦が終わったあとの1週間は休養週間としました。

10月23日(月)

休養。

10月24日(火) - 27日(金) 練習は1時間30分以内。

10月28日(土) - 29日(日) 2日間まるまる休養。

10月30日(月)

5000は軽いペース走とシューティング30分のみ。

10月31日(火) - 2日(木) 練習は2時間以内。

11月 3日(祭)

休養。

11月 4日(土)

通常の3時間練習に戻る。

今年から来年にかけてはおそらく、県内の試合では勝ち負けを心配するようなことは起きないと思います。なぜなら国体のスタメンから成井が一人抜けるだけだからです。成井の替わりは村川です。村川がどんなに努力しても成井のブロックショットとリバウンドに追いつくのは容易ではありませんが、村川には成井が絶対真似できないドリブル突破のスピードがあります。それに、成井に追いつく可能性のある3点シュートも持っています。だから成井の穴は充分埋まります。私は今のチームで身体的な能力順にランクを付けると村川が一番だと思っています。ただ彼女には、土壇場で弱気になるという弱点があります。それを克服しなければなりません。

他の4人は今年のスタメンがそのままですが、彼女たちとて村川と似たり寄ったりという一面が残っています。ちょっとしたミスが原因でメチャメチャに乱れる花田、頑張れば頑張るほど自分しか見えなくなる典子、自分を追い込めない永石、緊迫感が薄い安紀。しかしそれらの弱点も、手に負えない状態だったのが1年半かかって退治し、壺の中に閉じこめて国体に行くことができました。でも、フタがゆるんで漏れだしたりすることがこれからも時々起こるでしょう。そのたびに退治して、二度と漏れ出ないようにする作業が続きます。「選抜大会楽しみですね」「来年は三冠狙いですか?」と言われますが、フタが完璧になるまでにはまだまだ時間がかかります。

関係各位

クレインズバスケットボール
監督 山崎純男

平成12年度 県下新人大会結果報告

1 場 所 多良見町 多良見町民体育館

2 期 日 11月18日(土) - 20日(月)

3 試合結果 別記

4 詳 細

#	選手プロフィール Name Yr Ht Home	1st 不戦		2nd 国見		3rd 北南		4th 大村		S.F 長西		F 長商		備考 Note											
		Min	Pt	F	Min	Pt	F	Min	Pt	F	Min	Pt	F		Min	Pt	F								
4	重村 Jr165新潟市下山	S:	:	:	S:	20:	18:	1	S:	20:	11:	2	S:	29:	9:	0	S:	30:	16:	2	S:	39:	35:	2	
5	重村 Jr171新潟市下山	S:	:	:	S:	20:	14:	0	S:	20:	6:	0	S:	29:	18:	1	S:	30:	14:	1	S:	40:	6:	1	
6	村川 Jr174玉名市有明	S:	:	:	S:	20:	6:	0	S:	20:	9:	1	S:	29:	14:	0	S:	30:	15:	2	S:	40:	18:	3	
7	花田 Jr175阿蘇郡一宮	S:	:	:	S:	20:	14:	1	S:	20:	13:	0	S:	29:	22:	1	S:	30:	8:	1	S:	38:	25:	2	
8	永石 Jr172阿蘇郡一宮	S:	:	:	S:	20:	20:	1	S:	20:	16:	0	S:	29:	22:	0	S:	30:	17:	1	S:	40:	10:	0	
9	三輪 Jr160南高来瑞穂	:	:	:	:	20:	5:	1	:	20:	0:	0	:	11:	2:	1	:	10:	2:	2	:	0:	0:	0	
10	浜崎 Jr159長崎西浦上	:	:	:	:	30:	2:	0	:	20:	2:	0	:	11:	0:	0	:	10:	1:	0	:	0:	0:	0	
12	進藤 Fr158南高来愛野	:	:	:	:	20:	4:	3	:	20:	2:	0	:	11:	0:	0	:	10:	2:	0	:	0:	0:	0	
13	和田 Fr165佐世保愛宕	:	:	:	:	20:	9:	2	:	20:	6:	1	:	11:	7:	1	:	10:	1:	0	:	3:	0:	0	
14	奥儀 Fr162西彼杵三和	:	:	:	:	20:	4:	0	:	20:	6:	1	:	11:	3:	0	:	10:	0:	2	:	0:	0:	0	

「ケガをしなくなったなあ」

のどまで出てくるんですが、ずっと誰にも言わずに飲み込んでしまっていたことばです。

言ってしまうと、とたんに誰かがケガをしそうで怖かったからです。ではなぜ今ここでそれを口にするのか。人は、いいことがあったらいつまでも秘密にしていられないじゃないですか。ただそれだけの理由です。

強くなったという基準はいろいろあります。体力がついた。シュート率が上がった。ディフェンスが強くなったなどなど。でも、本当に強くなったといえるのはケガをしなくなった時だと私は思っています。私の長年の経験からすると、ケガの原因として最も大きなものは心身のアンバランスです。それを引き起こすのは焦り、不安、不満などのストレスです。ということは、新チームの2年生の心の中から焦りや不安や不満がなくなった…いや、なくなるわけではないから少なくなったのでしょうか。

でも私は「まだまだ信用してはいないよ」と選手に言います。「よくなった」と思えるのはほんのここ3ヶ月。それまでの17ヶ月間は「このチームの行き先が見えない」という焦りで振り回され続けた日々だったんですから。そう簡単に信用するわけにはいかないのです。それを裏付ける証拠が決勝戦の後半に出来ました。17ヶ月間一生懸命治療し続けた症状が頻繁に出現したんです。確かに強くなつたのですが、本当に強くなつたのかどうかという確認作業をこれから続けなければなりません。もっと細かく言えば、うまくいかなかった時にどこまで崩れるかということを見極める作業をしなければならぬということです。

具体的な例を挙げましょう。例えば8月以前の永石は、シュートが入らなくなると、相手を崩しもせずに入るわけがないタイミングでシュートを打ち続けることがしばしばありました。そんな時の永石はコート上ですでに涙目になっていてディフェンスもリバウンドも何も頭の中にはなく、シュートが入らないのがただ悲しいだけでした。この永石の例がもっともわかりやすい代表的な事例です。しかし、国体であそこまで成果を挙げられたのは、その永石がリバウンドで活躍してくれたことが大きな要因です。

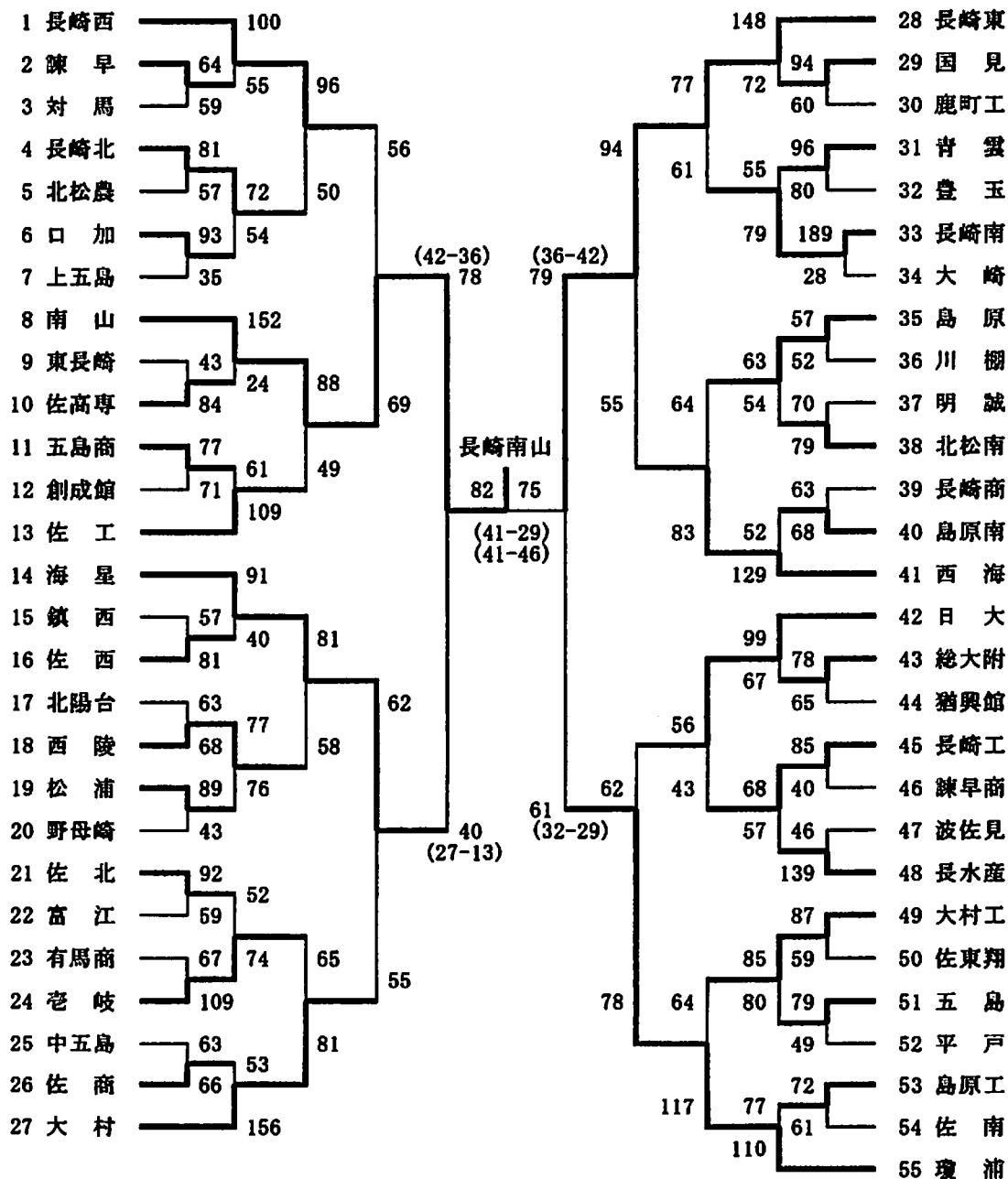
このように、「以前はこうだった。しかし今はこうなった」と話せるような事例がたくさん出てくるようになった時本当の本物になるでしょう。もちろん、それが少しでも早まるように後押しするのが私の仕事です。

平成12年度 長崎県高等学校新人体育大会バスケットボール競技 成績表

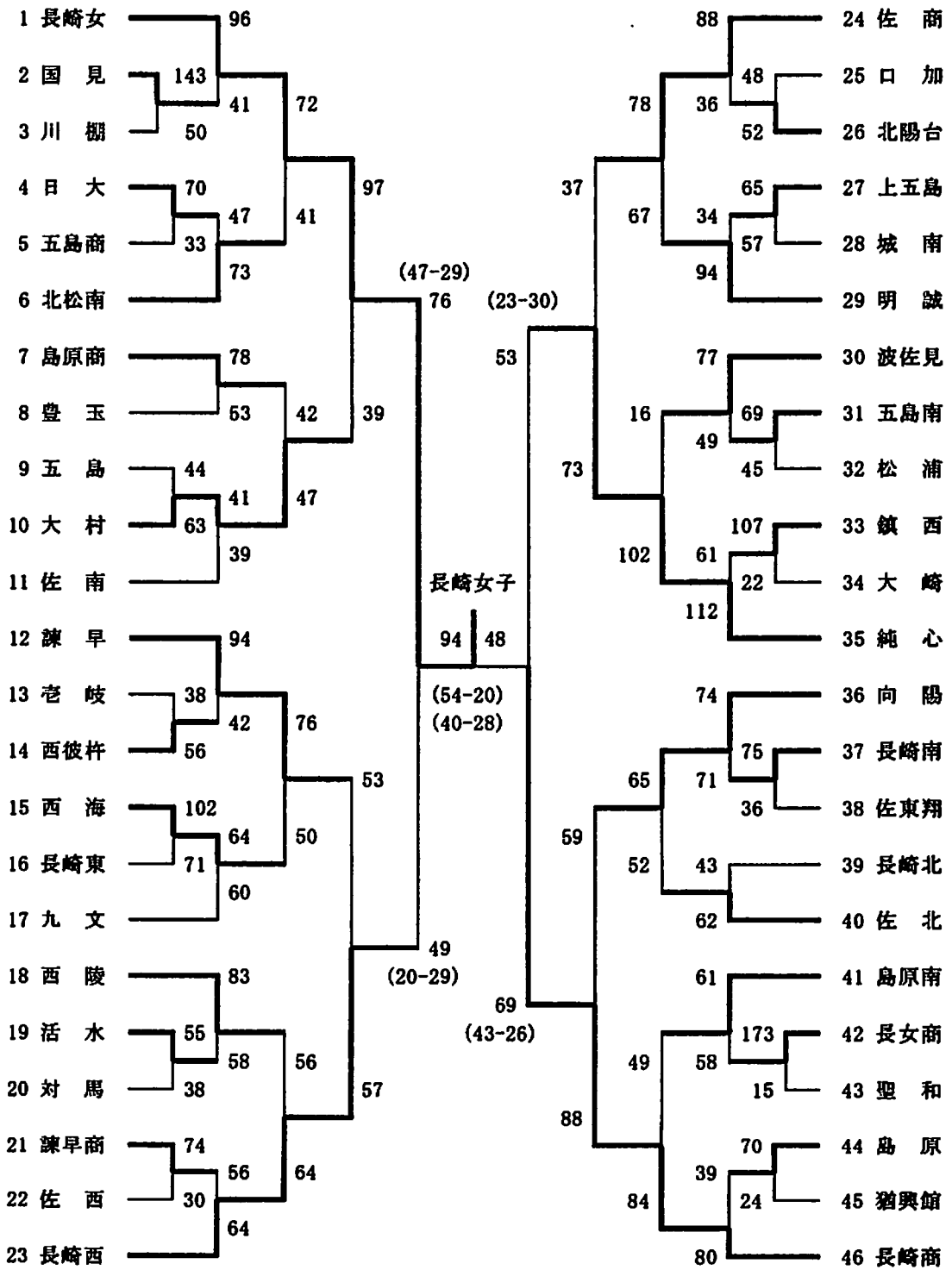
1. 期 日
2. 会 場
3. 成 績

平成12年11月18日(土)・20日(日)・21日(月)
 多良見町民体育館、他

(男子) 優勝-長崎南山 2位-長崎東 3位-海星・瓊浦



(女子) 優勝-長崎女子 2位-長崎商業 3位-長崎西・純心女子



A NEWCOMERS TOURNAMENT OF NAGSAKI PREF

00. NOV. 20 GAME 2

CRANES 94 (54 + 40 : 20 + 28) 48 SHOGYO Excel

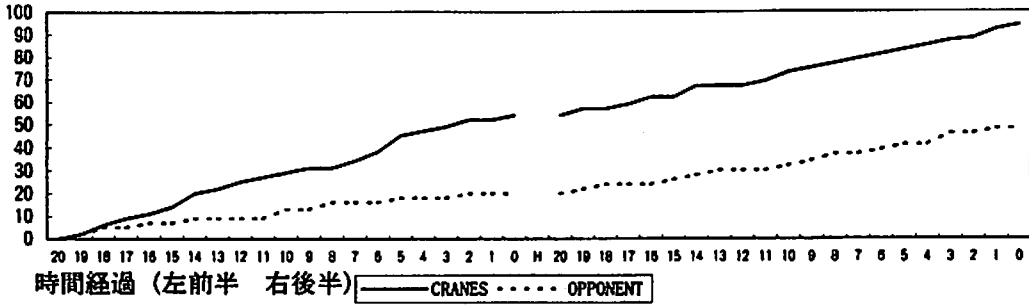
CRANES	NAME	YR	HT	PTS	FOUL	TIME	2PA	2PM	2AVG	3PA	3PM	3AVG	FTA	FTB	FTM	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	ASS
1st	④ 重村典	Jr	165	25	2	19	6	5	83%	6	5	83%	0	0	0	*	2	5	0	0	1	0
	⑤ 重村安	Jr	171	6	1	20	1	1	100%	2	1	50%	2	0	1	33%	6	7	2	0	0	0
	⑥ 村川	Jr	174	5	2	20	4	2	50%	0	0	*	0	1	1	50%	2	2	1	2	0	1
	⑦ 花田	Fr	174	11	1	18	5	3	60%	0	0	*	6	1	5	42%	1	5	0	2	0	0
	⑧ 永石	Fr	172	7	0	20	6	2	33%	9	1	11%	0	0	0	*	0	6	0	2	0	0
2nd	④ 重村典	Jr	165	10	0	20	5	2	40%	4	1	25%	4	0	3	43%	1	1	2	0	1	1
	⑤ 重村安	Jr	171	0	0	20	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	2	6	2	0	2	2
	⑥ 村川	Jr	174	13	1	20	7	5	71%	4	1	25%	0	0	0	*	0	3	0	2	0	0
	⑦ 花田	Fr	174	14	1	20	7	7	100%	0	0	*	0	0	0	*	5	0	3	4	0	0
	⑧ 永石	Fr	172	3	0	20	1	0	0%	8	1	13%	0	0	0	*	1	2	1	0	1	0
SUM	1ST HALF DATA			54	7	100	22	13	59%	17	7	41%	8	2	7	70%	12	28	3	6	1	1
	2ND HALF DATA			40	2	100	20	14	70%	16	3	19%	4	0	3	75%	10	15	8	6	4	3
	TOTAL			94	9	200	42	27	64%	29	9	31%	8	2	7	70%	22	43	11	12	5	4
	OTHERS 1ST	POSS	53			PPP 1.02				TRO	1	TRD	3	FTR	2	57%	78%	6%	11%	2%		
	OTHERS 2ND	POSS	47			PPP 0.85				TRO	1	TRD	3	FTR	0	53%	65%	17%	13%	11%		
OTHERS TOTAL	POSS	100			PPP 0.94				TRO	2	TRD	6	FTR	2	59%	73%	11%	12%	6%			

*POSS=POSSESSION *OTR=TEAM REB(OFF) *STL=STEAL(WITHOUT OWN MISSED PLAY) *④=STARTER
 *PPP=POINT PER POSS *DTR=TEAM REB(DEF) *TO=TURNOVER(OWN MISSED PLAY, OFFENSIVE FOUL)
 *BS=BLOCKED SHOT *FTR=FREE THROW REB *FTB=BONUS FREE THROW

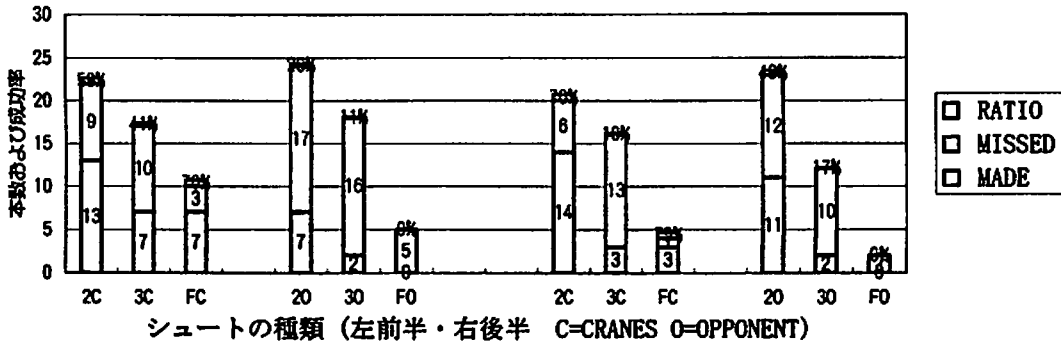
INDEX NUMBER FOR RADAR GRAPH										#1	2AVG=65%→100, 3AVG=55%→100, FAVG=90%→100		
#	PPP	2AVG	3AVG	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	OREB=60%→100, DREB=85%→100, BS=10%→100	STL=10%→100 TO=6%→100, 50%→0		
CRANES	71	99	56	78	99	86	100	88	65				
SHOGYO	22	59	24	0	40	60	70	100	14	PPP>1.20→100 PPP<0.3→0			

(FIELD GOAL, 3POINTER, FREE THROW)%												#2
TEAM	1ST HALF						2ND HALF					
	CRANES			OPPONENT			CRANES			OPPONENT		
	2C	3C	FC	20	30	FO	2C	3C	FC	20	30	FO
MADE	13	7	7	7	2	0	14	3	3	11	2	0
MISSE	9	10	3	17	16	5	6	13	1	12	10	2
RATIO	59%	41%	70%	29%	11%	0%	70%	19%	75%	48%	17%	0%

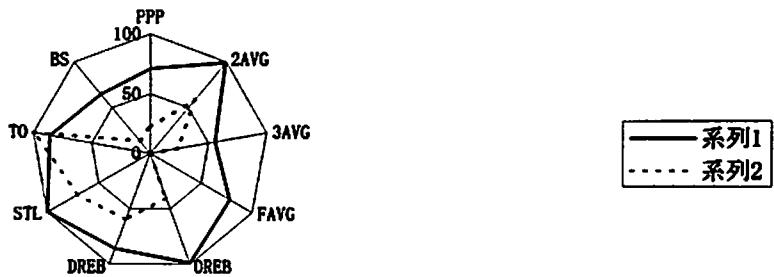
00県下新人決勝得点推移



00県下新人 シュート比較



00県下新人レーダー (系列1 = CRANES 系列2 = OPPONENT)



関係各位

クレインズバスケットボール
監督 山崎 純男

平成12年度 ウィンターカップ結果報告

- 1 場 所 東京都 東京体育館
- 2 期 日 11月23日(土) - 29日(金)
- 3 試合結果 別記
- 4 詳 細

#	選手プロフィール Name Yr Ht Home	1st 不戦			2nd 作新			3rd 丹原			4th 足羽			S.F 桜花			F 薫英			備考 Note
		Min	Pt	F	Min	Pt	F	Min	Pt	F	Min	Pt	F	Min	Pt	F	Min	Pt	F	
4	高島 Sr163茨城伊奈東				13	0	0	0	0	0										
5	成井 Sr173茨城御所丘	S			17	10	2	27	8	5										
6	野田 Sr160長崎市小島				7	6	0	0	0	0										
7	宮原 Sr174佐世保愛宕				18	6	0	0	0	0										
8	高橋 Sr157長崎市 洩				10	2	0	0	0	0										
9	山本 Sr158西彼杵長与				2	0	0	0	0	0										
10	村川 Jr174玉名市有明				27	10	1	23	1	2										
11	花田 Jr175阿蘇郡一宮	S			27	16	1	40	14	2										
12	永石 Jr172阿蘇郡一宮	S			22	16	2	40	23	0										
13	重村 Jr165新潟市下山	S			20	20	2	31	14	1										
14	重村 Jr171新潟市下山	S			25	7	1	40	5	3										
15	三輪 Jr160南高来瑞穂				1	0	0	0	0	0										
16	浜崎 Jr159長崎西浦上				0	0	0	0	0	0										
17	進藤 Fr158南高来愛野				2	0	0	0	0	0										
18	和田 Fr165佐世保愛宕				1	0	0	0	0	0										

どんな手を打ってもクレインズペースにならない試合でした。しかし、選手たちは思い通りにならない試合であっても浮き足立つことなく、私の指示をしっかり理解してコートに向かって行ってくれました。国体の準決勝、福井戦の前半も同じ様相の試合でした。「よし!」と思ったプレイがわずかにリングに嫌われる。それでも選手たちは自分を信じ、仲間を信じて戦い続けました。国体の準決勝と今回の丹原戦の違いは、国体の後半はリングに嫌われなくなったのと、丹原戦は最後までリングに嫌われ続けたことだけです。自分を信じ、仲間を信じ、選手たちが何とかして試合の流れを自分たちの方に向けようと努力し続けた姿勢に変わりはありません。

今年、丹原とは何回も練習試合をしてきました。丹原と1試合やると3倍疲れます。丹原には目を引く選手はいません。どちらかと言えば不器用な選手の集まりだと思います。しかし、インターハイでもベスト4に進出し、今回またベスト8まで勝ち上がりました。どんな小さなことにも一生懸命だからです。ひたむきだからです。それが徐々に相手にダメージを与え、勝利をもぎ取ってしまいます。本当に鍛え抜かれたチームです。

負けはしましたが、負けた相手が丹原だったということが悔しさを紛らしてくれました。なぜなら、負けた時必ず「あんなチームに…」とか「あんなプレイでは…」などと、結果に対してなかなか素直になれない場合が多いのですが、今回の丹原戦は「こういうチームを高校生らしいチームって言うんだ」と、むしろ心を洗われたような気がするからです。

8月中旬の九州国体までは、前半と後半、昨日と今日、激変する選手たちに翻弄され続けましたが、冒頭に述べたように、10月の国体以降は思い通りにならないながらも精神的に崩れることなく戦えるようになりました。その成長ぶりは認めてやりたいと思います。しかし満足はしていません。私の理想はこのチームを丹原の選手たちのように粘り強いチームに育て、「訓練された選手」を見に来る観客で会場を演員にすることです。

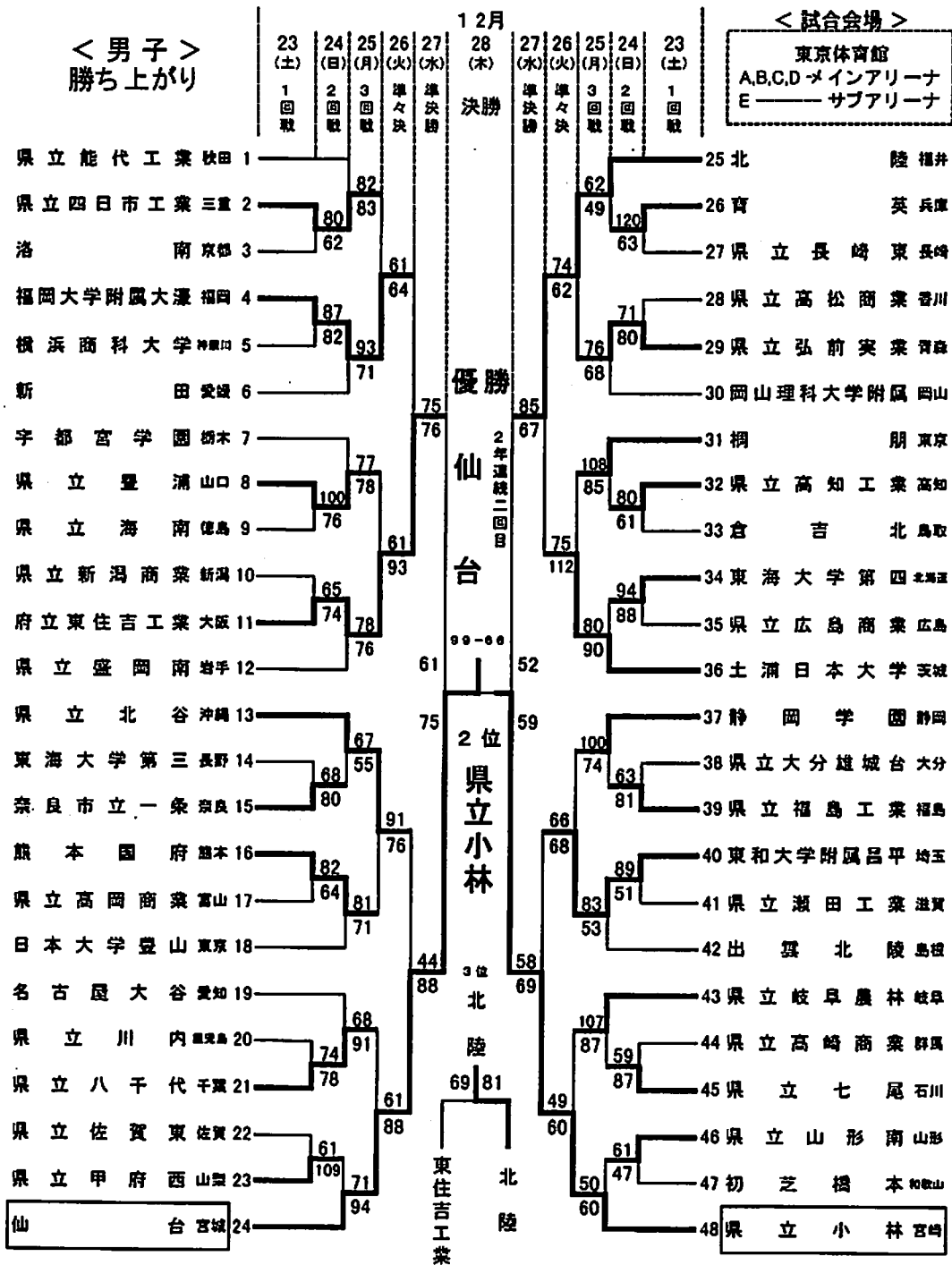
JAPAN ENERGY WINTER CUP 2000
第31回全国高等学校選抜優勝大会

2000(H12)年12月23日(土)~12月29日(金)
東京都渋谷区・東京体育館

<男子>
勝ち上がり

<試合会場>

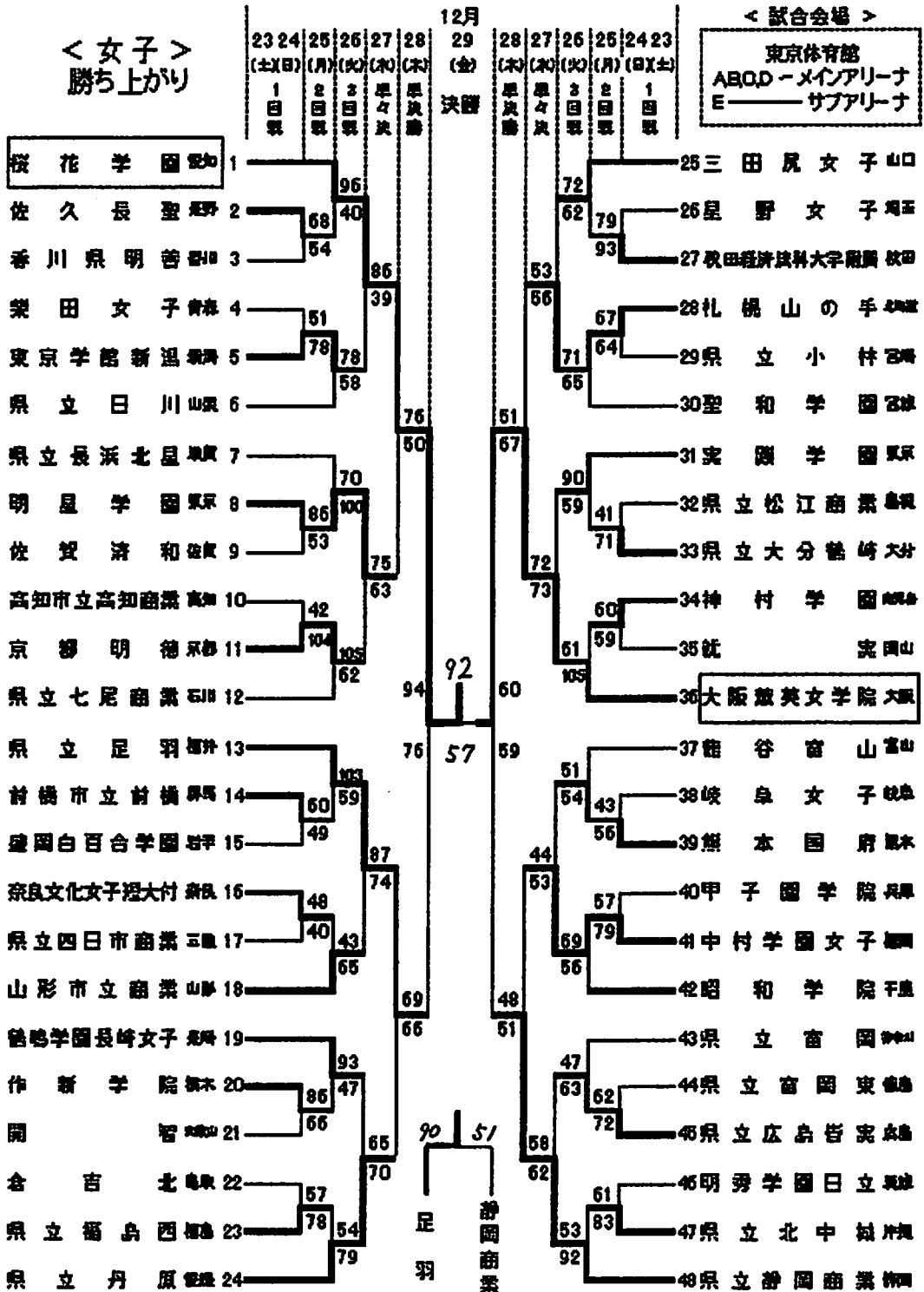
東京体育館
A,B,C,D-メインアリーナ
E-サブアリーナ



JAPAN ENERGY WINTER CUP 2000
第31回全国高等学校選抜優勝大会

2000(12)年12月23日(土)~12月29日(金)
東京都渋谷区・東京体育館

< 女子 >
勝ち上がり



2000ウィンターカップ

2000.12.26 3回戦

CRANES 65 (27 + 38 : 37 + 33) 70 TAMBARA Excel

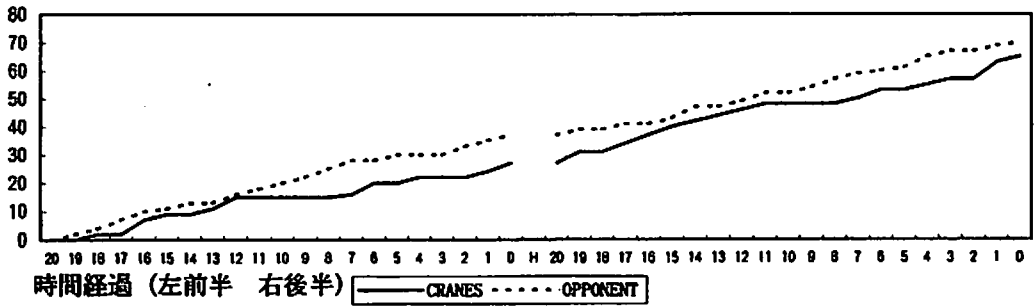
CRANES	NAME	YR	HT	PTS	FOUL	TIME	2PA	2PM	2AVG	3PA	3PM	3AVG	FTA	FTB	FTM	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	ASS	
I st H A L F	4	高島	Sr	163	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
	5	成井	Sr	173	8	3	16	8	4	50%	1	0	0%	0	0	0	*	1	0	0	0	0	0
	10	村川	Jr	174	1	1	11	0	0	*	0	0	*	2	0	1	33%	0	0	0	0	0	0
	11	花田	Jr	175	6	0	20	5	3	60%	0	0	*	0	0	0	*	2	4	1	2	3	1
	12	永石	Jr	172	5	0	19	2	1	50%	7	1	14%	0	0	0	*	2	3	0	0	0	0
2 nd H A L F	13	重村典	Jr	165	7	0	14	7	2	29%	5	1	20%	0	0	0	*	1	1	0	0	1	0
	14	重村安	Jr	171	0	0	20	2	0	0%	1	0	0%	0	0	0	*	3	2	1	1	0	1
	4	高島	Sr	163	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
	5	成井	Sr	173	0	2	11	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	1	0	2	0	0	0
	10	村川	Jr	174	0	1	12	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	1	0	1	0	1	0
S U M	11	花田	Jr	175	8	2	20	8	4	50%	0	0	*	0	0	0	*	0	1	0	1	3	1
	12	永石	Jr	172	18	0	20	3	2	67%	8	4	50%	2	0	2	50%	0	2	1	0	0	0
	13	重村典	Jr	165	7	1	17	4	2	50%	1	1	100%	0	0	0	*	1	0	2	1	0	0
	14	重村安	Jr	171	5	3	20	2	0	0%	5	1	20%	2	0	2	50%	0	1	1	0	0	0
	1ST HALF DATA				27	4	100	24	10	42%	14	2	14%	2	0	1	50%	11	11	9	5	8	3
2ND HALF DATA				38	9	100	17	8	47%	14	6	43%	4	0	4	*	3	4	7	2	4	1	
TOTAL				65	13	200	41	18	44%	28	8	29%	6	0	5	83%	14	15	16	7	12	4	
OTHERS 1ST				POSS	44		PPP 0.61			TRO			2	TRD	1	FTR	0	42%	73%	22%	11%	29%	
OTHERS 2ND				POSS	36		PPP 1.06			TRO			0	TRD	0	FTR	0	18%	25%	16%	6%	14%	
OTHERS TOTAL				POSS	80		PPP 0.81			TRO			2	TRD	1	FTR	0	33%	46%	19%	9%	21%	
TAMBAR	NAME	YR	HT	PTS	FOUL	TIME	2PA	2PM	2AVG	3PA	3PM	3AVG	FTA	FTB	FTM	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	ASS	
I st H A L F	4	篠原	Sr	171	8	1	20	0	0	*	5	2	40%	2	0	2	50%	0	4	0	0	0	0
	6	村上	Sr	161	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
	7	近田	Jr	173	6	1	20	2	1	50%	3	1	33%	2	0	1	33%	0	1	0	0	0	0
	8	友兼	Jr	173	6	0	20	7	2	29%	0	0	*	2	0	2	50%	3	2	0	0	0	0
	9	野田	Jr	163	12	2	20	3	3	100%	3	2	67%	0	0	0	*	0	2	0	0	0	0
2 nd H A L F	10	奥岡	Jr	170	5	1	20	5	2	40%	0	0	*	0	1	1	50%	3	4	0	1	0	0
	4	篠原	Sr	171	3	2	20	0	0	*	3	1	33%	0	0	0	*	0	3	0	0	0	0
	6	村上	Sr	161	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
	7	近田	Jr	173	0	2	20	2	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	2	0	0	0	0
	8	友兼	Jr	173	7	1	20	7	3	43%	0	0	*	2	0	1	33%	3	1	0	1	0	1
S U M	9	野田	Jr	163	10	1	20	5	2	40%	1	1	100%	4	0	3	43%	2	0	1	2	0	0
	10	奥岡	Jr	170	13	1	20	11	6	55%	0	0	*	2	0	1	33%	3	0	0	1	1	0
	1ST HALF DATA				37	5	100	17	8	47%	11	5	45%	6	1	6	86%	6	13	0	1	0	0
	2ND HALF DATA				33	7	100	25	11	44%	4	2	50%	8	0	5	63%	8	6	1	4	1	1
	TOTAL				70	12	200	42	19	45%	15	7	47%	14	1	11	73%	14	19	1	5	1	1
OTHERS 1ST				POSS	41		PPP 0.90			TRO				TRD		FTR		40%	50%	0%	2%	0%	
OTHERS 2ND				POSS	44		PPP 0.75			TRO				TRD		FTR		50%	35%	3%	9%	3%	
OTHERS TOTAL				POSS	85		PPP 0.82			TRO			0	TRD	0	FTR	0	45%	44%	1%	6%	1%	

*POSS=POSSESSION *OTR=TEAM REB(OFF) *STL=STEAL(WITHOUT OWN MISSED PLAY) *4=STARTER
 *PPP=POINT PER POSS *DTR=TEAM REB(DEF) *TO=TURNOVER(OWN MISSED PLAY, OFFENSIVE FOUL)
 *BS=BLOCKED SHOT *FTR=FREE THROW REB *FTB=BONUS FREE THROW

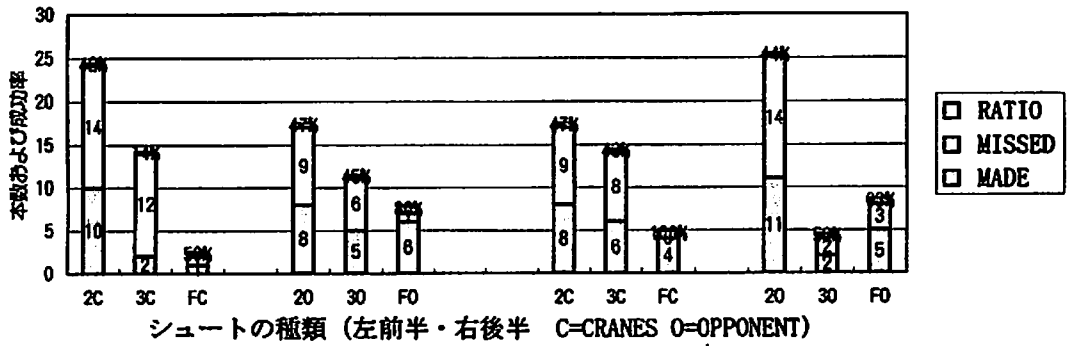
INDEX NUMBER FOR RADAR GRAPH											#1	2AVG=65%→100, 3AVG=55%→100, FAVG=90%→100		
#	PPP	2AVG	3AVG	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	OREB=60%→100, DREB=85%→100, BS=10%→100				
CRANES	65	57	68	52	93	54	57	100	94	100	STL=10%→100	TO=6%→100, 50%→0		
TAMBARA	70	58	70	85	81	75	52	13	100	14	PPP>1.20→100	PPP<0.3→0		

(FIELD GOAL, 3POINTER, FREE THROW)%											#2	
1ST HALF						2ND HALF						
TEAM	CRANES			OPPONENT			CRANES			OPPONENT		
	2C	3C	FC	20	30	FO	2C	3C	FC	20	30	FO
MADE	10	2	1	8	5	6	8	6	4	11	2	5
MISSE	14	12	1	9	6	1	9	8	0	14	2	3
RATIO	42%	14%	50%	47%	45%	86%	47%	43%	100%	44%	50%	63%

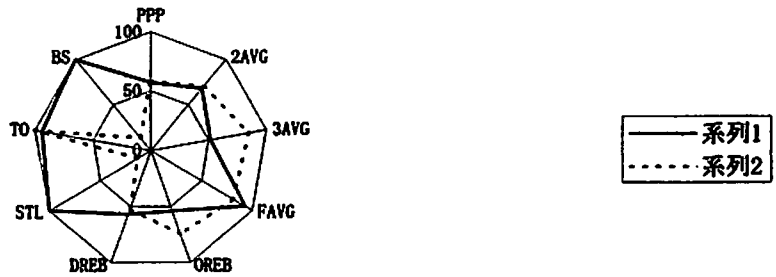
00ウィンターカップ得点推移



00ウィンターカップ シュート比較



00ウィンターカップ レーダー (系列1 = CRANES 系列2 = OPPONENT)



関係各位

クレインズ 山崎 純男

平成12年度 第31回全九州春季選手権大会長崎県二次予選会参加について (案内)

1 場 所	諫早市 小野町体育館				
2 期 間	1月13日(土) - 14日(日)				
3 組合せ	別記				
4 参加者	監督 山崎 純 男 (B・J)	2年所屬	168cm	長崎大学 (長崎市)	
	コーチ 成井 千夏 (ユウ)	3年7組	173cm	御所丘中学校 (茨城県)	
	マネージャー 野田 仁美 (ラン)	3年6組	160cm	小島中学校 (長崎市)	
	＃ 4 重村 典子 (ドン)	2年6組	165cm	下山中学校 (新潟市)	スタメン
	＃ 5 重村 安紀 (カル)	2年7組	171cm	下山中学校 (新潟市)	スタメン
	＃ 6 村川 友美 (エク)	2年6組	174cm	有明中学校 (玉名市)	スタメン
	＃ 7 花田 有衣 (レイ)	2年6組	175cm	一の宮中学校 (阿蘇郡)	スタメン
	＃ 8 永石 春奈 (ムー)	2年7組	172cm	一の宮中学校 (阿蘇郡)	スタメン
	＃ 9 三輪 さやか (シン)	2年3組	160cm	瑞穂中学校 (南高来)	
	＃ 10 浜崎 美里 (グル)	2年8組	159cm	西浦上中学校 (長崎市)	
	＃ 11 下釜 聖子 (サン)	2年7組	158cm	飯盛中学校 (北高来)	
	＃ 12 進藤 輝 (シャイ)	1年3組	158cm	愛野中学校 (南高来)	
	＃ 13 和田 綾子 (アップ)	1年6組	166cm	愛宕中学校 (佐世保)	
	＃ 14 興儀 奈都実 (ナナ)	1年4組	162cm	三和中学校 (西彼杵)	

5 展 望

ウィンターカップのスタメンから成井千夏が抜けて村川友美が入ります。他の4人はそのままです。だから県内では圧倒のはずです。ですから観点を別のところにもっていかなければなりません。それはプレイの質の吟味です。具体的に言えば、ここ当分の間あの丹原戦を基準にするのです。「この動きで丹原を振りきれるか」「このディフェンスで丹原を守れるか」「今の気持ちで丹原の気迫に対抗できるか」など、自分のプレイの一つひとつをあの試合に照らし合わせてみるのです。

時が経てば記憶も薄れてくるのでいつまでも丹原戦を基準にはできないでしょうし、また新たに基準を設定し直す時が来ると思いますが、当分の間はそうします。

個人に目を向けてみます。

重村典子：ウィンターカップの丹原戦では久々に彼女独特の表情になりました。タイムアウトの時に私の話を聞く顔が、今起きたばかりでまだ顔も洗っていないという表情なのです。そんな時の彼女は動きが重くて本来の仕事が出来ません。それでも私は彼女を一番頼りにしています。「困った」という時になんとかしようとするからです。試合中に酸栗ポンベを使うのもオレンジジュースを飲ませるのもそんな彼女を見て考えついたことですが、彼女自身もそれを治そうとしなければなりません。

重村安紀：記録として証拠に残るようなプレイはしませんが、他の選手が不調な部分を必ず彼女は補ってくれます。貴重な存在です。しかし、誰かが不調にならなければ本気にならず、普段はのんびりしているので、「それだけやれるんだっいたらいつもそうやれば」と言いたいです。

村川友美：何回も言いましたが彼女の身体的素質を上回る選手は成井以下誰もいません。瞬発力のみならずドリブルやパスやディフェンスの技術においてもです。ただ、なぜかシュートにだけは弱気です。これをなんとかしなければなりません。スリーポイントだって打てば典子や永石を脅かすぐらいのシュートを持っているのに打とうとしません。シュートの練習をしなければならぬのではなく、打ちさえすれば入るのですが、勇気…でしょうかね。

花田有衣：彼女の「すごい！」と「ひどい！」に多くの仲間が振り回されてきましたが、「すごい！」は残ったまま「ひどい！」が底上げされ、その振幅がゆるやかにはなってきました。

永石春奈：「棒立ちのままシュートを打つだけ」だった彼女はリバウンドに参加するようになりました。これがどれだけチームに貢献しているか計り知れません。今年は、それに加えて「守れるようになった」を付け加えなければなりません。

上記5人に続く選手がいません。はるか後方からついてきているだけです。奮起を望みます。

関係各位

クレインズバスケットボール
監督 山崎 純男

平成12年度 九州春季選手権大会 長崎県二次予選会結果報告

- 1 場 所 諫早市小野町 小野体育館
- 2 期 日 1月13日(土) - 14日(日)
- 3 試合結果 別記
- 4 詳 細

選手プロフィール # Name Yr Ht Home	1st 向陽			2nd 純心			3rd 長西			4th 長商					備考 Note			
	Min	Pt	F	Min	Pt	F	Min	Pt	F	Min	Pt	F	Min	Pt		F	Min	Pt
4 重村A Jr165新潟市下山	S:32	12	1	S:40	8	0	S:38	20	2	S:39	20	4						
5 重村B Jr171新潟市下山	S:35	8	3	S:40	22	2	S:40	9	1	S:40	6	3						
6 村川 Jr174玉名市有明	S:40	25	4	S:40	10	1	S:40	17	1	S:40	20	3						
7 花田 Jr175阿蘇郡一宮	S:40	20	0	S:40	15	0	S:40	37	0	S:40	27	4						
8 永石 Jr172阿蘇郡一宮	S:40	25	2	S:40	24	0	S:40	27	2	S:40	15	0						
9 三輪 Jr160南高来瑠徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
10 浜崎 Jr159長崎西浦上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
12 進藤 Fr158南高来愛野	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
13 和田 Fr165佐世保愛宕	8	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0						

1月3日から8日まで本校で強化合宿をしました。参加したチームは、前半組：鹿児島女子（鹿児島）・城北（徳島）・宇部女子（山口）、中盤組：九州女子（福岡）・神村学園（鹿児島）、後半組：北都商業（旭川）・佐世保商業（佐世保）です。内容のほとんどが20分のスクリメージです。

4日目。九州女子とのスクリメージを1本落としました。動きが重く、悪い試合なのにコート上の選手からの気迫が伝わってきません。重村典子が途中から少し蘇ってきましたが他の選手が呼応せず、そのままずるずると負けてしまいました。以前のようにパニックに陥ることはもうありませんが、本当に強いチームはこんな内容やこんな雰囲気にはならないという試合をしてしまいました。

そして…

今大会初日。それがそのまま出ました。

〃 2日目。それが改善されないまま終わりました。

私はこの2日間。彼女たちとともに時間と場所を共有していることが嫌で嫌でたまりませんでした。監督である私が口にはいけないセリフでしょうが本音です。ミスが多いからとか、思うように点が取れないからという理由ではありません。彼女たちの基準が気に入らなかったのです。

彼女たちは成長しました。本当に成長しました。1年前をふり返れば信じられないほど成長しました。だから国体であれだけの試合ができたのです。その後の選抜も、丹原に負けはしましたが決してインターハイの東京成徳戦のようなふがない試合ではありませんでした。心から「お疲れさま」と言ってやりたい試合でした。そんな試合ができるようになったのですから、今の彼女たちの基準は「成長した自分」であるはずですが、なのに、今大会は「昔の情けない自分」が頻りに登場しました。それはそれで仕方がないのですが、私が許せなかったのはそのことに怒りがこみ上げてきた選手がいなかったことなのです。

私は指導者ですから、不安をたくさん抱えている選手たちに「大丈夫なんだ」とか「やれるぞ」という思いが根付くまではどんなことでもして導きますし応援します。しかし、「やれるぞ」と思った選手がさらに成長するには「成長した」のに「まだこんなぶざまな姿をさらしている」自分に怒りがこみ上げてこなければなりません。成長した者が獲得したはずの「怒り」を選手の目つきや態度から感じ取れなかったのが残念で残念でたまりません。何もかも投げ出してしまいたい悔しさをかみ殺しながらこの報告書を書きました。(2001/1/14 21:00)

第31回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会長崎県二次予選会
試合結果

1 日時 平成13年1月13日(土)・14(日)

2 会場 諫早市 小野体育館(A・B)

3 組合せ

13日

(男子)

13日

長崎南山 1 $\overline{\hspace{2cm}}$ (33+37)70
A 3 12:30 $\overline{\hspace{2cm}}$ い
長崎日大 2 $\overline{\hspace{2cm}}$ (30+18)48

54(20+34) $\overline{\hspace{2cm}}$ 5 海 星
は $\overline{\hspace{2cm}}$ 14:00 A 4
75(37+38) $\overline{\hspace{2cm}}$ 6 長崎西

西海学園 3 $\overline{\hspace{2cm}}$ (29+23)52
B 3 12:30 $\overline{\hspace{2cm}}$ に
瓊 浦 4 $\overline{\hspace{2cm}}$ (27+48)75

54(32+22) $\overline{\hspace{2cm}}$ 7 大 村
ろ $\overline{\hspace{2cm}}$ 14:00 B 4
66(36+30) $\overline{\hspace{2cm}}$ 8 長崎東

(女子)

長崎女子 1 $\overline{\hspace{2cm}}$ (41+53)94
A 1 9:30 $\overline{\hspace{2cm}}$ イ
向 陽 2 $\overline{\hspace{2cm}}$ (17+13)30

79(37+42) $\overline{\hspace{2cm}}$ 5 長崎西
ハ $\overline{\hspace{2cm}}$ 11:00 A 2
64(32+32) $\overline{\hspace{2cm}}$ 6 佐世保商

大 村 3 $\overline{\hspace{2cm}}$ (20+22)42
B 1 9:30 $\overline{\hspace{2cm}}$ ニ
純心女子 4 $\overline{\hspace{2cm}}$ (25+25)50

53(27+26) $\overline{\hspace{2cm}}$ 7 諫 早
ロ $\overline{\hspace{2cm}}$ 11:00 B 2
78(33+45) $\overline{\hspace{2cm}}$ 8 長崎商業

<決勝リーグ>

日	時刻	性	Aコート	Bコート	備 考
13	15:30	女	長女 79-29 純心	長商 58-53 長西	<女子の部> <男子の部>
日	17:00	男	南山 79-57 瓊浦	長西 58-56 長東	
14	9:30	女	長女110-54 長西	長商 68-66 純心	1位 長崎女子 1位 南 山
	11:00	男	南山 72-49 長東	長西 75-48 瓊浦	2位 長崎商業 2位 長崎西
	12:30	女	長女 88-50 長商	純心 52-49 長西	3位 純心女子 3位 長崎東
日	14:00	男	南山 60-49 長西	長東 97-70 瓊浦	4位 長崎西 4位 瓊 浦

※2位まで、2月10(土)11(日)宮崎で開催される九州大会に出場する権利を得る。

A Preliminary game of Kyusyu Newcomers Tournament 01 Jan. 14 GAME 2

CRANES 88 (41 + 47 : 27 + 23) 50 SHOGYO Excel

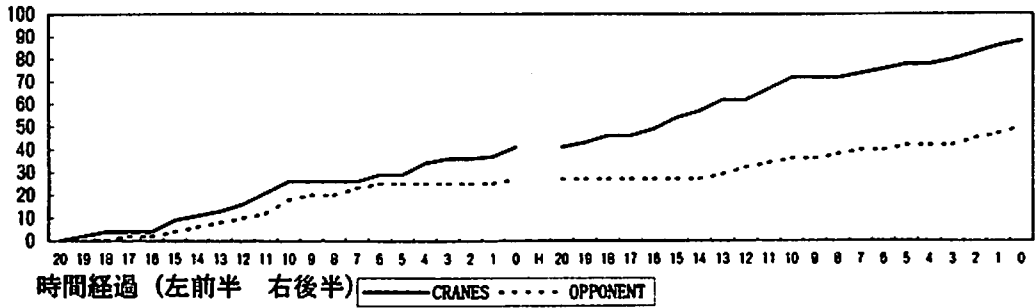
CRANES	NAME	YR	HT	PTS	FOUL	TIME	2PA	2PH	2AVG	3PA	3PH	3AVG	FTA	FTB	FTM	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	ASS
1st	④ 重村典	Jr	165	15	3	19	6	3	50%	7	3	43%	2	0	0	0%	1	7	3	1	0	2
st	⑤ 重村安	Jr	171	4	1	20	3	2	67%	1	0	0%	0	0	0	*	3	3	0	0	0	0
H	⑥ 村川	Jr	174	12	2	20	3	2	67%	10	2	20%	2	0	2	50%	3	0	0	0	0	0
A	⑦ 花田	Fr	174	10	0	20	8	3	38%	0	0	*	4	1	4	44%	3	7	0	0	2	2
L	⑧ 永石	Fr	172	0	0	20	4	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	1	0	0	0	0
F	⑬ 和田	Fr	165	0	0	1	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	1	0	0
2	④ 重村典	Jr	165	5	1	20	3	1	33%	3	1	33%	0	0	0	*	1	5	1	1	0	0
nd	⑤ 重村安	Jr	171	2	2	20	2	1	50%	1	0	0%	0	0	0	*	1	2	1	0	0	0
H	⑥ 村川	Jr	174	8	1	20	2	1	50%	3	2	67%	0	0	0	*	3	1	1	0	0	1
A	⑦ 花田	Fr	174	17	2	20	14	8	57%	0	0	*	0	1	1	50%	2	4	2	1	2	0
L	⑧ 永石	Fr	172	15	0	20	4	0	0%	8	5	63%	0	0	0	*	1	4	1	0	0	1
F	⑬ 和田	Fr	165	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
S	1ST HALF DATA			41	6	100	24	10	42%	18	5	28%	8	1	6	67%	10	19	3	2	2	4
U	2ND HALF DATA			47	6	100	25	11	44%	15	8	53%	0	1	1	100%	9	18	6	2	2	2
M	TOTAL			88	12	200	49	21	43%	30	12	40%	8	2	7	70%	19	37	9	4	4	6
	OTHERS 1ST	POSS	50			PPP 0.82				TRO	0	TRD	1	FTR	2	34%	70%	7%	4%	5%		
	OTHERS 2ND	POSS	44			PPP 1.07				TRO	1	TRD	2	FTR	0	43%	100%	16%	5%	7%		
	OTHERS TOTAL	POSS	94			PPP 0.94				TRO	1	TRD	3	FTR	2	40%	82%	11%	4%	6%		
CHOSHU	NAME	YR	HT	PTS	FOUL	TIME	2PA	2PH	2AVG	3PA	3PH	3AVG	FTA	FTB	FTM	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	ASS
1st	④ 小笠原	Jr	158	4	0	20	3	2	67%	1	0	0%	0	0	0	*	1	4	1	2	0	1
st	⑤ 門崎	Jr	153	10	2	20	4	1	25%	6	2	33%	2	0	2	50%	0	2	0	0	0	0
H	⑥ 川元	Jr	161	0	0	2	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	1	0	0
A	⑧ 山口	Fr	165	8	8	20	5	4	80%	0	0	*	0	0	0	*	3	5	0	0	0	0
L	⑩ 榎木	Fr	153	3	2	20	4	0	0%	7	1	14%	0	0	0	*	1	1	1	1	0	0
F	⑪ 鬼丸	Fr	160	2	4	18	4	1	25%	4	0	0%	0	0	0	*	1	4	0	0	0	1
2	④ 小笠原	Jr	158	5	1	20	6	1	17%	1	1	100%	0	0	0	*	2	2	2	2	0	1
nd	⑤ 門崎	Jr	153	0	2	20	2	0	0%	7	0	0%	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
H	⑥ 川元	Jr	161	2	0	3	0	0	*	0	0	*	2	0	2	50%	0	1	0	0	0	0
A	⑧ 山口	Fr	165	6	0	20	5	3	60%	0	0	*	0	0	0	*	3	3	0	0	0	0
L	⑩ 榎木	Fr	153	3	1	19	2	0	0%	1	1	100%	0	0	0	*	0	3	0	1	0	1
F	⑪ 鬼丸	Fr	160	7	0	18	2	2	100%	1	1	100%	0	0	0	*	0	2	0	0	1	1
S	1ST HALF DATA			27	16	100	20	8	40%	18	3	0.48	2	0	2	100%	8	19	2	4	0	2
U	2ND HALF DATA			23	4	100	17	6	35%	10	3	30%	2	0	2	100%	7	12	2	3	1	3
M	TOTAL			50	20	200	37	14	38%	28	6	21%	4	0	4	100%	15	31	4	7	1	5
	OTHERS 1ST	POSS	46			PPP 0.69				TRO	2	TRD	3	FTR	0	30%	66%	4%	9%	0%		
	OTHERS 2ND	POSS	37			PPP 0.62				TRO	2	TRD	1	FTR	0	39%	57%	5%	8%	3%		
	OTHERS TOTAL	POSS	83			PPP 0.60				TRO	4	TRD	4	FTR	0	33%	65%	4%	8%	1%		

*POSS=POSSESSION *OTR=TEAM REB(OFF) *STL=STEAL(WITHOUT OWN MISSED PLAY) *④=STARTER
 *PPP=POINT PER POSS *DTR=TEAM REB(DEF) *TO=TURNOVER(OWN MISSED PLAY, OFFENSIVE FOUL)
 *BS=BLOCKED SHOT *FTR=FREE THROW REB *FTB=BONUS FREE THROW

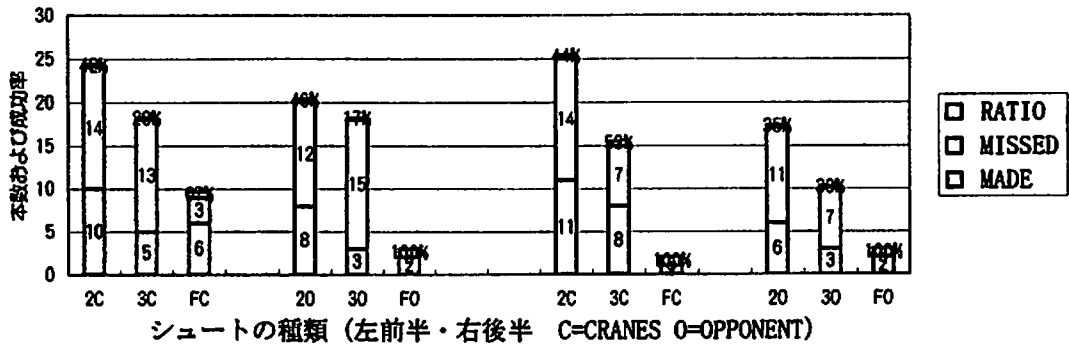
INDEX NUMBER FOR RADAR GRAPH										#1	2AVG=65%→100, 3AVG=55%→100, FAVG=90%→100		
#	PPP	2AVG	3AVG	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	OREB=60%→100, DREB=85%→100, BS=10%→100	STL=10%→100 TO=6%→100, 50%→0		
CRANES	71	66	73	78	66	97	100	100	62				
SHOGYO	34	58	39	100	56	76	43	94	13	PPP>1.20→100 PPP<0.3→0			

(FIELD GOAL, 3POINTER, FREE THROW)%												#2
1ST HALF						2ND HALF						
TEAM	CRANES			OPPONENT			CRANES			OPPONENT		
	2C	3C	FC	20	30	FO	2C	3C	FC	20	30	FO
MADE	10	5	6	8	3	2	11	8	1	6	3	2
MISSE	14	13	3	12	15	0	14	7	0	11	7	0
RATIO	42%	28%	67%	40%	17%	100%	44%	53%	100%	35%	30%	100%

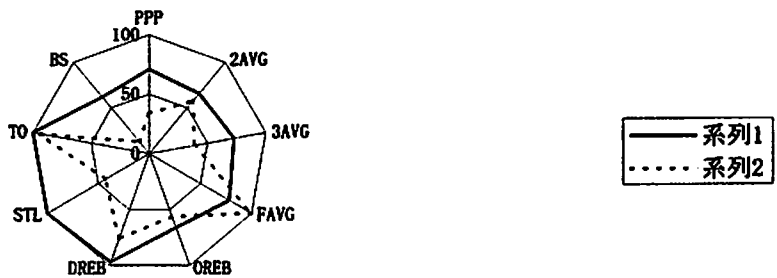
01九州春季二次予選決勝得点推移



01九州春季二次予選決勝 シュート比較



01九州春季二次予選決勝 レーダー (系列1 = CRANES 系列2 = OPPONENT)



関係各位

クレインズ 山崎 純男

平成12年度 第31回全九州高校春季選手権大会参加について (案内)

- 1 場 所 宮崎市 市総合体育館 (C・D) 県体育館 (A・B)
- 2 期 間 2月9日 (金) - 11日 (日)
- 3 組合せ 別記
- 4 参加者 監督 山崎 純男 (B・J) 2年所属 168cm 長崎大学 (長崎市)
 コーチ 成井 千夏 (ユウ) 3年7組 173cm 御所丘中学校 (茨城県)
 マネージャー 野田 仁英 (ラン) 3年6組 160cm 小島中学校 (長崎市)
 # 4 重村 典子 (ドン) 2年6組 165cm 下山中学校 (新潟市) スタメン
 # 5 重村 安紀 (カル) 2年7組 171cm 下山中学校 (新潟市) スタメン
 # 6 村川 友英 (エク) 2年6組 174cm 有明中学校 (玉名市) スタメン
 # 7 花田 有衣 (レイ) 2年6組 175cm 一の宮中学校 (阿蘇郡) スタメン
 # 8 永石 春奈 (ムー) 2年7組 172cm 一の宮中学校 (阿蘇郡) スタメン
 # 9 三輪 さやか (シン) 2年3組 160cm 瑞穂中学校 (南高来)
 # 10 浜崎 英里 (グル) 2年8組 159cm 西浦上中学校 (長崎市)
 # 11 下釜 聖子 (サン) 2年7組 158cm 飯盛中学校 (北高来)
 # 12 進藤 輝 (シャイ) 1年3組 158cm 愛野中学校 (南高来)
 # 13 和田 綾子 (アップ) 1年6組 166cm 愛宕中学校 (佐世保)
 # 14 興儀 奈都実 (ナナ) 1年4組 162cm 三和中学校 (西彼杵)
- 5 踏予定 練習 9日 09:00-11:00 於:本校
 出発 9日 11:30
 開会式 9日 17:00 於:市総合体育館
 代表者会議 9日 17:30 於:市総合体育館会議室
- 6 宿 舎 宮崎グランドホテル 宮崎市松山2-2-42 電話0985-22-2121 監督090-1876-5918
- 7 展 望

ちょうど1年前、この大会の案内文書に私は次のように書きました。

1月22日。宮原が風邪をひきました。それをずっと引きずっています。

1月28日。花田が風邪をひきました。これもまだ引きずっています。

…<途中省略>…というわけで、この時期は毎年、練習のできばえよりも「今日は何人練習に出てくるだろうか？」という心配の方が先になります。

今年のクレインズは9月以降ずっとケガや病気でここまで来たので、今年はこの時期病気をしないで乗り切れるかなあと考えていましたが、重村典子が遂に風邪につかまりました。1月19日のことです。翌日、妹の安紀が風邪をひきました。そして二人がどうにか復帰した2月1日。今度は花田がやられました。ですから1月19日以降の練習は部分練習のみ。なにしろ、スタメン5人と他の選手の格差がありすぎるので、スタメンの内一人でも欠けたら練習になりません。ここ3週間はとうとう足踏み状態のまま時間が過ぎてしまいました。

1年前のこの大会。私は大会直前になって花田をポイントガードにする考えを思いつき、わずか1週間のにか仕立てでこの大会に臨みました。わずか1週間の練習で試合に臨んだのですから当然うまくはいきません。2回戦で国府に負けました。長身選手にしてはダブルが器用だというだけで、他の分野例えば状況判断とか、自己制御とか、根気強さなどのポイントガードには不可欠の要素が今後身につくかどうかかわからない花田をポイントガードにする。これは大変危険な発想です。でも、いろんな方法を考えては打ち消し、試しては失敗し、何度も何度もそんなことを繰り返していた私にとって、これはまさに背水の陣のアイデアでした。

あれから1年。花田の自己制御・状況判断・根気強さなどの要素は以前問題点を残したままです。しかし、それを埋め合わせる技術でしばしば相手を粉砕し、富山国体のように素晴らしい試合もできるようになりました。が、突然無気力になり、先日の県大会決勝戦のような試合をしてしまうこともあります。ですから、この発想が大成功だったとはまだ言えません。大成功になるかならないかは、あれから丁度1シーズン経ったこの大会の戦いぶりで占うことができると思います。監督の私が言うセリフではないと思いますが神に祈りたい心境です。

関係各位

クレインズバスケットボール
監督 山崎 純 男

平成12年度 九州高校春季選手権大会結果報告

- 1 場 所 宮崎市 総合体育館
 2 期 日 2月9日(金) - 11日(日)
 3 試合結果 別記
 4 詳 細

選手プロフィール	1st 神村	2nd 北中	準決 中村	3決 国府			備考
# Name Yr Ht Home	Min:Pt:F	Min:Pt:F	Min:Pt:F	Min:Pt:F	Min:Pt:F	Min:Pt:F	Note
4 重村 Jr165新潟市下山	S:33:18:0	S:36:14:3	S:39:20:1	S:36:27:0	:	:	
5 重村 Jr171新潟市下山	S:39:1:0	S:40:6:3	S:40:8:1	S:40:2:1	:	:	
6 村川 Jr174玉名市有明	S:40:15:1	S:26:6:5	S:40:15:3	S:34:7:3	:	:	
7 花田 Jr175阿蘇郡一宮	S:33:12:4	S:40:8:3	S:37:17:4	S:38:12:4	:	:	
8 永石 Jr172阿蘇郡一宮	S:40:34:0	S:40:34:0	S:40:17:1	S:40:8:1	:	:	
9 三輪 Jr160南高来瑠穂	:0:0:0	:0:0:0	:0:0:0	:0:0:0	:	:	
10 浜崎 Jr159長崎西浦上	:0:0:0	:0:0:0	:0:0:0	:0:0:0	:	:	
12 造藤 Fr158南高来愛野	:0:0:0	:3:0:0	:0:0:0	:0:0:0	:	:	
13 和田 Fr165佐世保愛宕	:15:0:0	:15:0:1	:3:0:0	:12:0:0	:	:	

一昨年は一年中チーム創りの構想が描けず苦勞しました。昨年は花田をポイントガードに仕立て、重村をシューティングガードに回すことで個々の持ち場を明確にすることができました。私はこの2年間をふり返り、「この発想が大成功だったと言えるか言えないか、それはあれから丁度1シーズン経ったこの大会の戦いぶりです。監督の私が言うセリフではないと思いますが神に祈りたい心境です」と、今大会の案内文書に書きました。その答えを書きます。

初日の戦いぶりは一昨年とまったく同じ。見るに耐えないものでした。しかし、翌日の中村戦は国体や選抜に劣らない内容の試合でした。ですから、半分ホッとしています。平成13年度、確実にベスト4に名を運んでくると思われるチームは桜花・中村・丹原・山の手あたりでしょう。クレインズはその一角に手が届くところにいると感じました。「間違はなく一角を占めている」と断言しなかったのは、初日の試合ぶりがあるからです。

個人的な分析をします。大会前からずっと精神もプレイも安定していたのは永石でした。それは今大会にも出ました。2日目、自分にシュートチャンスが回ってこなくても焦らず、ディフェンスやリバウンドを一生懸命やろうとしている永石の姿はたくましく見えました。重村姉妹の典子はもう何もいうことなし、安紀も時々気を抜くせがなくなり、本当に信頼できる存在になってきました。この3人はここしばらく放置していても自分で伸びていくでしょう。そこでこれからしばらく、花田と村川の改造に着手したいと思います。改造項目は、両者のシューティング技術と村川のディフェンスの手の使い方です。次に中村学園と対戦するのは6月中旬の九州大会です。それまでに、総力でカバーしあって個々の弱点が試合中に顔を出さないチームに創り上げ、また皆様に見て貰いたいと思います。

これで平成12年度の試合はすべて終わりましたので平成13年度の話をしします。現在の中学3年生は平成15年度の長崎インターハイの主力選手です。クレインズには次の選手たちが来てくれます。成井(茨城:御所丘164cm)二宮(山梨:甲西162cm)林田(大村:桜が原172cm)立川(諫早:北諫早178cm)清水(南高来:吾妻177cm)谷川(南高来:深江164cm)黒石(長崎:三重170cm)。クレインズとしては、平成3年の浜松インターハイ優勝の時の選手層以上のリクルートができましたが、桜花学園と中村学園にも全国レベルの新入生がズラッと入るようです。神様はなかなか業をさせてくれませんが、これだけ立派な恩返しを舞台を用意してもらったのですから長崎インターハイは優勝を狙ってがんばります。

さて、クレインズ案内報告文書の有料申込者にご連絡いたします。平成13年度も引き続き希望される方は同封の振替用紙でお申し込みください(申込み期限は3月31日まで)。この振替用紙は今年度申し込まれた方と新たに今年卒業する選手とその保護者の方々に郵送します。なお、振替用紙が入っていない方は日頃お世話になっている無料郵送の方々です。平成13年度もお力添えいただきますようよろしくお願いいたします。

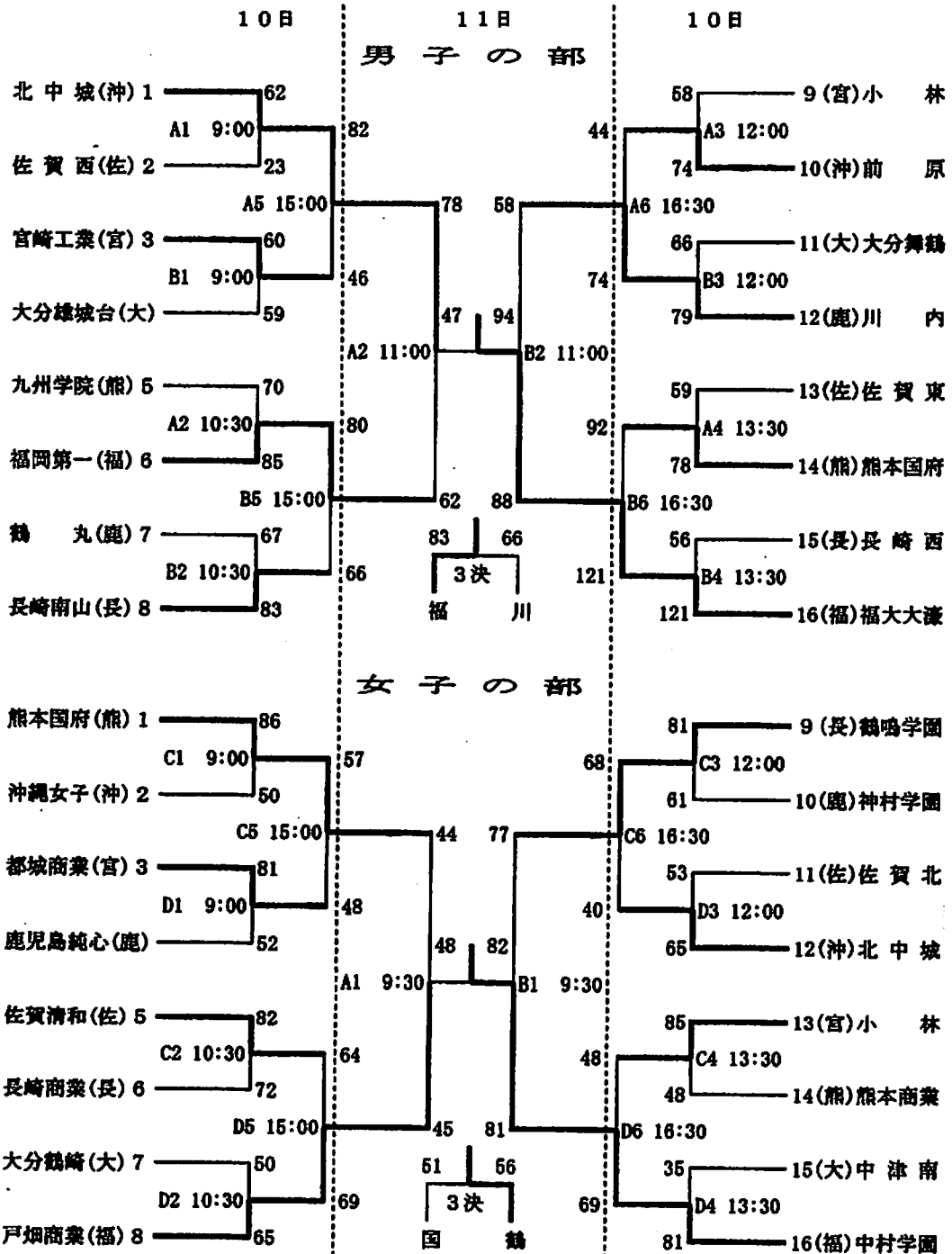
第31回 全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会

組 合 せ

1 日 時 平成13年2月9日(金) - 11(日)

2 会 場 宮崎市 宮崎市総合体育館(C・D) 宮崎県体育館(A・B)

3 組合せ



Kyusyu Newcomers Tournament

01 Feb. 11 GAME 3

CRANES

77

(41 + 36 : 45 + 36)

81 NAKAMURA

Excel

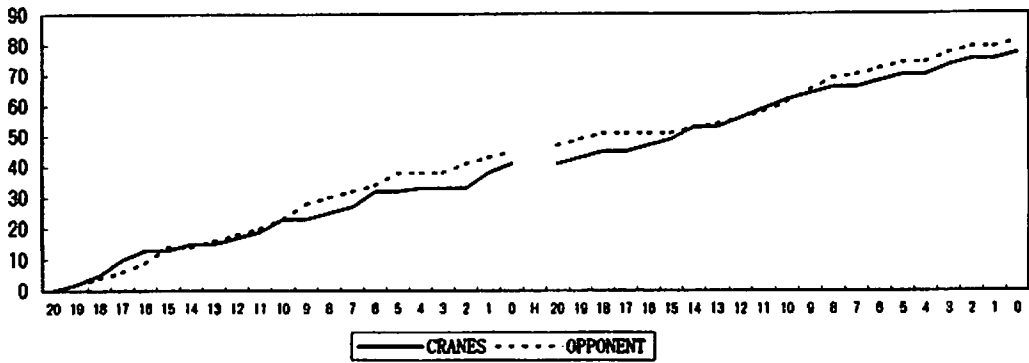
CRANES	NAME	YR	HT	PTS	FOUL	TIME	2PA	2PM	2AVG	3PA	3PM	3AVG	FTA	FTB	FTM	FVAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	ASS		
1st	④ 重村典	Jr	165	9	0	19	3	0	0%	5	3	60%	0	0	0	*	1	2	0	1	1	1		
	⑤ 重村安	Jr	171	4	0	20	1	1	100%	1	0	0%	2	0	2	50%	1	0	0	0	0	0		
	⑥ 村川	Jr	174	11	1	20	5	4	80%	0	0	*	2	1	3	50%	2	3	0	0	0	1		
	⑦ 花田	Fr	174	9	2	20	8	4	50%	0	0	*	0	1	1	50%	1	0	1	1	1	3		
	⑧ 永石	Fr	172	8	0	20	6	2	33%	3	1	33%	2	0	1	33%	0	4	1	1	1	0		
F	⑬ 和田	Fr	165	0	0	1	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	1		
2nd	④ 重村典	Jr	165	11	1	20	3	3	100%	3	1	33%	2	0	2	50%	1	2	0	2	3	1		
	⑤ 重村安	Jr	171	4	1	20	1	1	100%	2	0	0%	2	0	2	50%	0	1	0	0	1	1		
	⑥ 村川	Jr	174	4	2	20	3	2	67%	1	0	0%	0	0	0	*	0	3	1	1	0	0		
	⑦ 花田	Fr	174	8	2	17	6	4	67%	0	0	*	0	0	0	*	0	2	0	0	2	1		
	⑧ 永石	Fr	172	9	1	20	2	1	50%	3	2	67%	0	1	1	50%	1	0	0	2	1	0		
F	⑬ 和田	Fr	165	0	0	3	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0		0	0		
SUM	1ST HALF DATA			41	3	100	23	11	48%	9	4	44%	6	2	7	88%	6	12	2	3	3	6		
	2ND HALF DATA			36	7	100	15	11	73%	9	3	33%	4	1	5	100%	5	8	1	5	7	3		
	TOTAL			77	10	200	38	22	58%	18	7	39%	10	3	12	92%	11	20	3	8	10	9		
	OTHERS 1ST			POSS	39		PPP 1.05				TRO	1	TRD	3	FTR	0	35%	52%	4%	8%	7%			
OTHERS 2ND			POSS	32		PPP 1.13				TRO	3	TRD	0	FTR	0	50%	42%	3%	16%	21%				
OTHERS TOTAL			POSS	71		PPP 1.08				TRO	4	TRD	3	FTR	0	41%	48%	3%	11%	13%				
NAKAMURA	① 平田	Jr	169	12	1	20	4	3	75%	4	2	50%	0	0	0	*	0	1	1	0	0	2		
	② 杉原	Jr	170	13	0	20	5	3	60%	6	2	33%	0	1	1	50%	0	1	0	0	0	1		
	③ 井上	Fr	164	2	0	13	7	1	14%	0	0	*	0	0	0	*	0	2	0	1	0	1		
	H	⑪ 児玉	Fr	171	0	0	7	2	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	2	1	0	0	0	0	
	A	⑫ 三上	Fr	175	2	1	15	3	1	33%	0	0	*	0	0	0	*	4	3	0	0	0	0	
	L	⑭ 市野	Fr	182	4	3	5	2	2	100%	0	0	*	0	0	0	*	0	1	0	0	0	1	
	F	⑯ 梅崎	Jr	177	12	1	20	10	6	60%	0	0	*	0	0	0	*	3	2	0	1	0	0	
	2nd	④ 平田	Jr	169	7	2	20	7	2	29%	1	1	100%	0	0	0	*	0	0	0	0	0	1	
		⑤ 杉原	Jr	170	4	0	20	3	2	67%	4	0	0%	0	0	0	*	1	0	0	1	0	1	
		⑥ 井上	Fr	164	0	1	11	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	1	1	1	0	0	0	
		H	⑪ 児玉	Fr	171	5	1	9	2	1	50%	1	1	0%	0	0	0	*	1	1	0	0	0	0
		A	⑫ 三上	Fr	175	8	0	13	6	3	50%	0	0	*	4	0	2	33%	3	2	0	0	0	0
	L	⑭ 市野	Fr	182	2	0	7	4	1	25%	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	1	
	F	⑯ 梅崎	Jr	177	10	0	20	5	4	80%	0	0	*	2	0	2	50%	0	3	0	0	1	1	
	SUM	1ST HALF DATA			45	6	100	33	16	48%	10	4	0.83	0	1	1	100%	10	12	1	2	0	6	
2ND HALF DATA			36	4	100	28	13	46%	6	2	33%	6	0	4	67%	9	7	1	1	1	4			
TOTAL			81	10	200	61	29	48%	16	6	38%	6	1	5	71%	19	19	2	3	1	9			
OTHERS 1ST			POSS	47		PPP 0.96				TRO	1	TRD	1	FTR	0	43%	71%	3%	4%	0%				
OTHERS 2ND			POSS	39		PPP 0.92				TRO	3	TRD	0	FTR	0	47%	70%	3%	3%	4%				
OTHERS TOTAL			POSS	86		PPP 0.94				TRO	4	TRD	1	FTR	0	45%	70%	3%	3%	2%				

*POSS=POSSESSION *OTR=TEAM REB(OFF) *STL=STEAL(WITHOUT OWN MISSED PLAY) *④=STARTER
 *PPP=POINT PER POSS *DTR=TEAM REB(DEF) *TO=TURNOVER(OWN MISSED PLAY, OFFENSIVE FOUL)
 *BS=BLOCKED SHOT *FTR=FREE THROW REB *FTB=BONUS FREE THROW

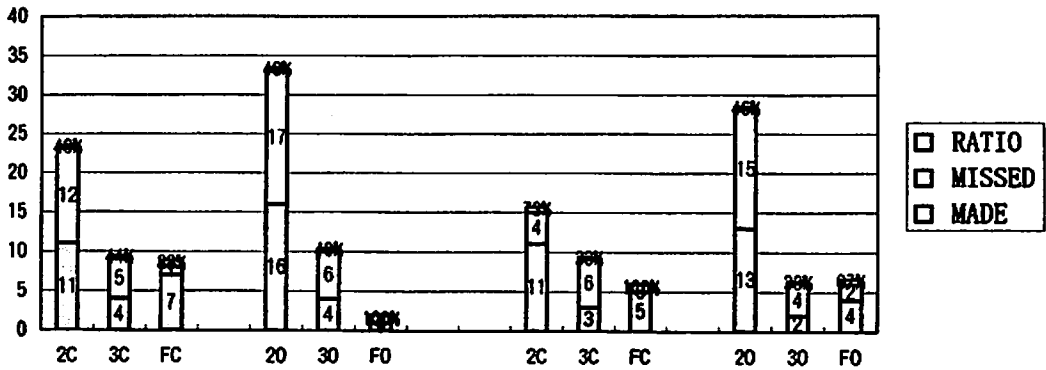
INDEX NUMBER FOR RADAR GRAPH											#1	2AVG=65%→100, 3AVG=55%→100, FAVG=90%→100		
#	PPP	2AVG	3AVG	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	OREB=60%→100, DREB=85%→100, BS=10%→100				
CRANES TOTAL	87	89	71	100	68	58	35	88	100	STL=10%→100 TO=6%→100, 50%→0				
NAKAMURA TOTA	71	73	68	79	75	83	28	100	18	PPP>1.20→100 PPP<0.3→0				

(FIELD GOAL, 3 POINTER, FREE THROW)%											#2	
TEAM	CRANES			OPPONENT			CRANES			OPPONENT		
	2C	3C	FC	20	30	FO	2C	3C	FC	20	30	FO
MADE	11	4	7	16	4	1	11	3	6	13	2	4
MISSE	12	5	1	17	6	0	4	6	0	15	4	2
RATIO	48%	44%	88%	48%	40%	100%	73%	33%	100%	46%	33%	67%

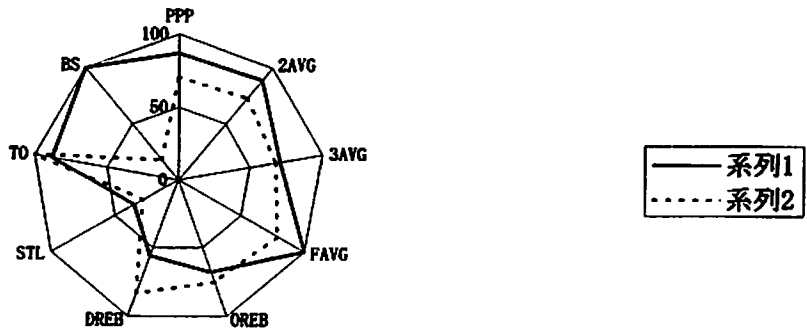
01九州春季準決勝勝点推移



01九州春季準決勝 シュート比較



01九州春季準決勝 レーダー (系列1=CRANES 系列2=OPPONENT)



Kyusyu Newcomers Tournament

01 Feb. 11 GAME 4

CRANES 56 (34 + 22 : 30 + 21) 51 KOKUFU Excel

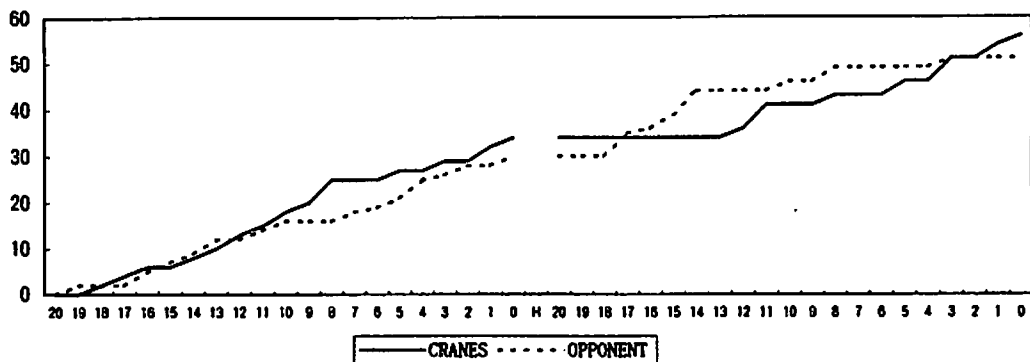
CRANES	NAME	YR	HT	PTS	FOUL	TIME	2PA	2PM	2AVG	3PA	3PM	3AVG	FTA	FTB	FTM	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	ASS
1st	④ 重村典	Jr	165	17	0	18	6	3	50%	4	3	75%	2	0	2	50%	0	1	2	1	0	1
	⑤ 重村安	Jr	171	2	0	20	1	1	100%	0	0	*	0	0	0	*	1	2	1	1	1	1
	⑥ 村川	Jr	174	0	2	16	1	0	0%	1	0	0%	0	0	0	*	0	1	1	1	0	0
	⑦ 花田	Fr	174	10	3	20	7	4	57%	0	0	*	2	0	2	50%	0	6	2	0	4	0
2nd	⑧ 永石	Fr	172	5	0	20	2	1	50%	1	1	100%	0	0	0	*	0	2	0	0	0	1
	13 和田	Fr	165	0	0	6	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
	④ 重村典	Jr	165	10	0	18	2	2	100%	4	2	50%	0	0	0	*	0	3	2	1	1	1
	⑤ 重村安	Jr	171	0	1	20	3	0	0%	1	0	0%	0	0	0	*	2	1	0	0	2	1
S	⑥ 村川	Jr	174	7	1	18	2	2	100%	3	1	33%	0	0	0	*	0	2	1	0	0	0
	⑦ 花田	Fr	174	2	1	18	3	0	0%	1	0	0%	2	0	2	50%	1	1	0	2	2	1
	⑧ 永石	Fr	172	3	1	20	1	0	0%	4	1	25%	0	0	0	*	1	3	2	0	0	0
	13 和田	Fr	165	0	0	6	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	1	0	0	0	0
U	1ST HALF DATA			34	5	100	17	9	53%	6	4	67%	4	0	4	100%	2	12	6	3	5	3
	2ND HALF DATA			22	4	100	11	4	36%	13	4	31%	2	0	2	100%	4	11	5	3	5	3
	TOTAL			56	9	200	28	13	46%	19	8	42%	6	0	6	100%	6	23	11	6	10	6
	OTHERS 1ST	POSS	33		PPP 1.03		TRO	1	TRD	0	FTR	0	20%	60%	15%	9%	16%					
OTHERS 2ND	POSS	32		PPP 0.69		TRO	0	TRD	0	FTR	0	25%	55%	14%	9%	18%						
OTHERS TOTAL	POSS	65		PPP 0.86		TRO	1	TRD	0	FTR	0	23%	58%	14%	9%	17%						
KOKUFU	1 4 野田	Jr	165	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
	⑤ 米村	Jr	166	8	0	20	5	4	80%	0	0	*	0	0	0	*	0	2	3	0	0	1
	⑥ 日高	Jr	174	8	0	20	12	3	25%	0	0	*	4	0	2	33%	2	3	1	0	0	0
	⑦ 宮本	Jr	159	8	3	20	5	2	40%	5	1	20%	2	0	1	33%	0	0	0	0	0	1
2nd	⑧ 守田	Jr	170	0	2	20	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	3	1	0	0	0	1
	⑨ 米田	Fr	160	6	1	20	4	3	75%	0	0	*	0	0	0	*	0	1	1	0	0	1
	4 野田	Jr	165	0	0	0	0	0	*	0	0	*	0	0	0	*	0	0	0	0	0	0
	⑤ 米村	Jr	166	2	1	20	2	1	50%	3	0	0%	0	0	0	*	0	0	2	1	0	1
S	⑥ 日高	Jr	174	7	3	20	5	3	60%	0	0	*	2	0	1	33%	6	4	0	0	1	0
	⑦ 宮本	Jr	159	0	0	20	5	0	0%	2	0	0%	0	0	0	*	2	1	0	0	0	1
	⑧ 守田	Jr	170	0	1	20	1	0	0%	0	0	*	0	0	0	*	0	3	1	0	0	0
	⑨ 米田	Fr	160	12	1	20	1	0	0%	9	4	44%	0	0	0	*	0	1	1	1	0	0
U	1ST HALF DATA			30	6	100	27	12	44%	5	1	0.2	6	0	3	50%	8	9	5	0	0	4
	2ND HALF DATA			21	6	100	14	4	29%	14	4	29%	2	0	1	50%	9	12	4	2	1	2
	TOTAL			51	12	200	41	16	39%	19	5	26%	8	0	4	50%	17	21	9	2	1	6
	OTHERS 1ST	POSS	41		PPP 0.73		TRO	3	TRD	2	FTR	1	40%	90%	15%	0%	0%					
OTHERS 2ND	POSS	36		PPP 0.58		TRO	1	TRD	3	FTR	0	45%	75%	13%	6%	4%						
OTHERS TOTAL	POSS	77		PPP 0.66		TRO	4	TRD	5	FTR	1	43%	81%	14%	3%	2%						

*POSS=POSSESSION *OTR=TEAM REB(OFF) *STL=STEAL(WITHOUT OWN MISSED PLAY) *④=STARTER
 *PPP=POINT PER POSS *DTR=TEAM REB(DEF) *TO=TURNOVER(OWN MISSED PLAY, OFFENSIVE FOUL)
 *BS=BLOCKED SHOT *FTR=FREE THROW REB *FTB=BONUS FREE THROW

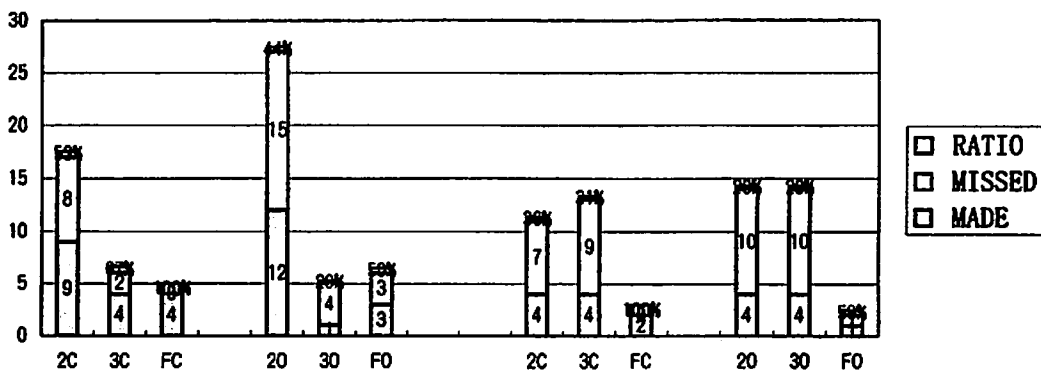
INDEX NUMBER FOR RADAR GRAPH										#1				2AVG=65%→100, 3AVG=55%→100, FAVG=90%→100			
#	PPP	2AVG	3AVG	FAVG	OREB	DREB	STL	TO	BS	OREB=60%→100	DREB=85%→100	BS=10%→100					
CRANES TOTAL	62	71	77	100	38	68	100	93	100	STL=10%→100	TO=6%→100	50%→0					
KOKUFU TOTAL	40	60	48	56	71	95	100	100	21	PPP>1.20→100	PPP<0.3→0						

(FIELD GOAL, 3POINTER, FREE THROW)%													#2
1ST HALF						2ND HALF							
TEAM	CRANES			OPPONENT			CRANES			OPPONENT			
	2C	3C	FC	20	30	FO	2C	3C	FC	20	30	FO	
MADE	9	4	4	12	1	3	4	4	2	4	4	1	
MISSEI	8	2	0	15	4	3	7	9	0	10	10	1	
RATIO	53%	67%	100%	44%	20%	50%	36%	31%	100%	29%	29%	50%	

01九州春季3位決定戦得点推移



01九州春季3位決定戦 シュート比較



01九州春季3位決定戦 レーダー (系列1=CRANES 系列2=OPPONENT)

